



広域連携型 S I B の手法を用いた がん検診の個別受診勧奨

最終報告書

広島県
ケイスリー株式会社
株式会社キャンサーズキャン

令和3年10月

1	はじめに	P.3
2	背景	P.4
3	事業概要	P.7
4	実施概要・結果	
	(1) 大腸がん検診受診率向上事業	P.16
	(2) 精密検査受診率向上事業	P.22
5	考察	P.28
6	まとめ	P.35
7	問い合わせ先	P.36
8	参考：各参加市における実施内容	
	(1) 大腸がん検診受診率向上事業	P.37
	(2) 精密検査受診率向上事業	P.63

広島県では、平成30年度から令和2年度にかけて、「広域連携型ソーシャル・インパクト・ボンド（以下、「広域連携型SIB」という。）」の手法を用いたがん検診の個別受診勧奨を実施しました。

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）を活用したがん検診の個別受診勧奨については、これまで、市単独での実施はされていたものの、市町と県という複数の自治体が連携して取り組むのは全国で初めての事例となりました。

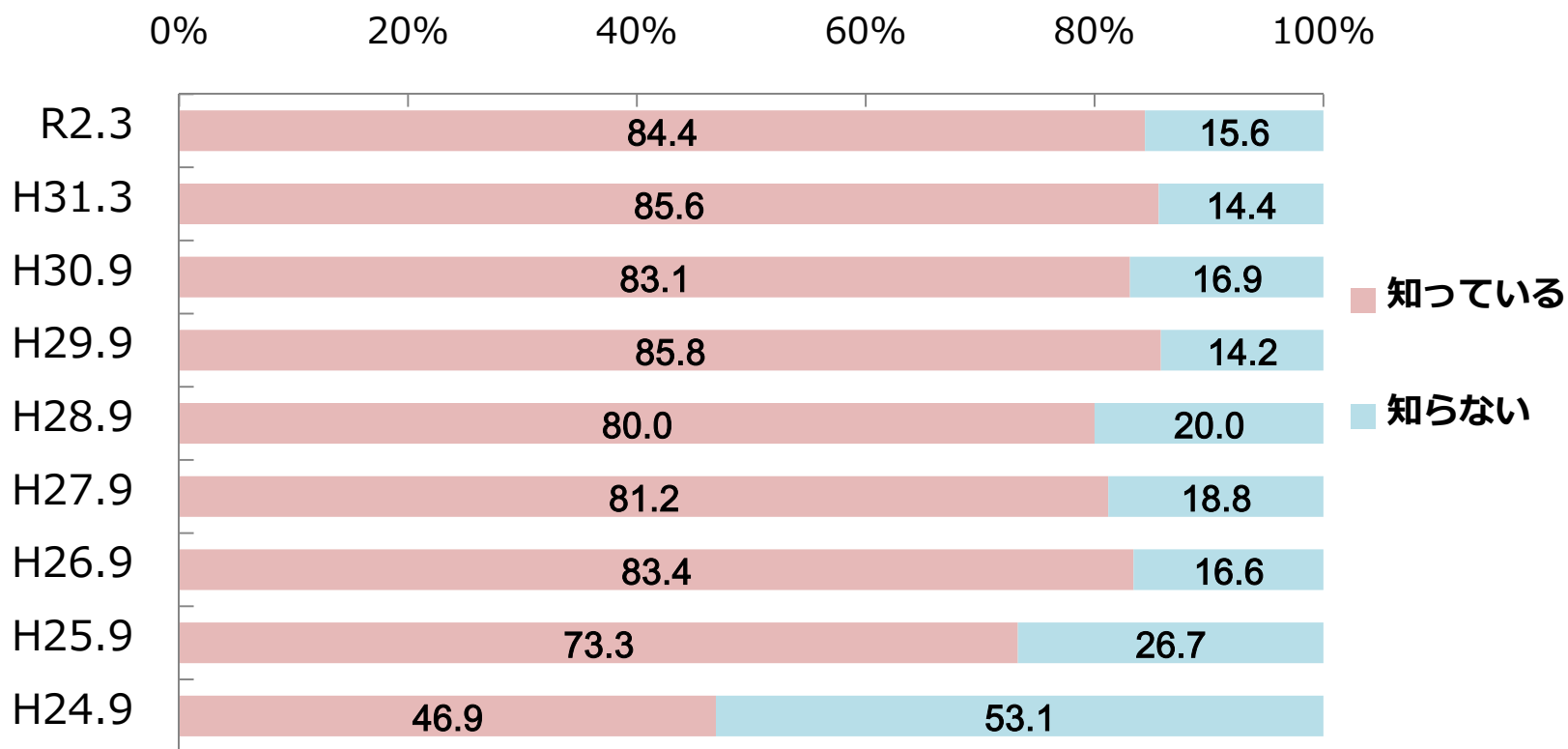
この最終報告書は、特に「広域連携型」により実施する際の注意点等に重きを置いて作成しました。

この報告が、広域連携型SIBの導入を検討している自治体をはじめ、SIBやがん検診に興味・関心をお寄せいただく方々にとって、少しでも参考になれば幸いです。

背景－広島県におけるがん検診に関する認知度



広島県では、平成25年度からデーモン閣下を「広島県がん検診啓発特使」に起用して、がん検診啓発キャンペーンを展開しており、当該キャンペーンの県民認知度は8割を超えている。



広島県によるインターネット調査（広島県在住の男性40歳以上／女性20歳以上の県民／1000人からの回答）

背景－広島県におけるがん検診の受診率



高い認知度の一方で、がん検診受診率は全5部位とも全国平均を下回っており、啓発活動が実際の受診行動につながっていないのが課題である。

部位		胃	大腸	肺	子宮	乳
H28	広島県	40.5% (31位)	38.8% (36位)	42.1% (38位)	40.2% (34位)	40.3% (40位)
	全国平均	40.9%	41.4%	46.2%	42.3%	44.9%

R元	広島県	41.3% (32位)	41.0% (38位)	45.9% (37位)	43.6% (27位)	43.9% (38位)
	全国平均	42.4%	44.2%	49.4%	43.7%	47.4%

国民生活基礎調査 <厚生労働省>

- ※ 胃・肺・大腸については過去1年以内、子宮・乳については過去2年以内の受診状況を調査
- ※ 第2次広島県がん対策推進計画において、がん検診受診率目標の対象年齢が40～69歳（子宮頸がん20～69歳）となったことから、この対象年齢にあわせて算出している。

背景－広島県における精検受診率・未把握率



精検受診率及び未把握率についても，全5部位とも全国平均を下回っており，特に未把握率は全国でも下位に位置している。

〈精検受診率〉

部位		胃	大腸	肺	子宮	乳
H29	広島県	82.2% (33位)	68.3% (35位)	72.6% (46位)	73.1% (36位)	86.6% (38位)
	全国平均	83.1%	69.7%	83.0%	75.1%	88.6%

〈精検未把握率〉

部位		胃	大腸	肺	子宮	乳
H29	広島県	13.8% (41位)	19.9% (40位)	23.7% (46位)	23.2% (38位)	11.0% (40位)
	全国平均	10.6%	17.6%	10.9%	18.2%	8.4%

目的	<ul style="list-style-type: none">・ 早期がん発見による，県民のがん死亡者数減少とQOLの向上
対象分野	<ul style="list-style-type: none">・ 大腸がん検診受診率向上・ 精密検査受診率向上
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・ 大腸がん検診受診者数，精密検査受診率
実施主体	<ul style="list-style-type: none">・ 広島県及び6市 (竹原市，尾道市，福山市※¹，府中市，三次市，庄原市※²) <p>※1 福山市については，大腸がん検診受診率向上対策事業のみ実施 ※2 庄原市については，精密検査受診率向上対策事業のみ実施</p>
実施内容	<ul style="list-style-type: none">・ 対象者の過去の検診・検査情報について人工知能を活用して分析・ オーダーメイドの受診勧奨を行い，大腸がん早期発見者数の増加を図る

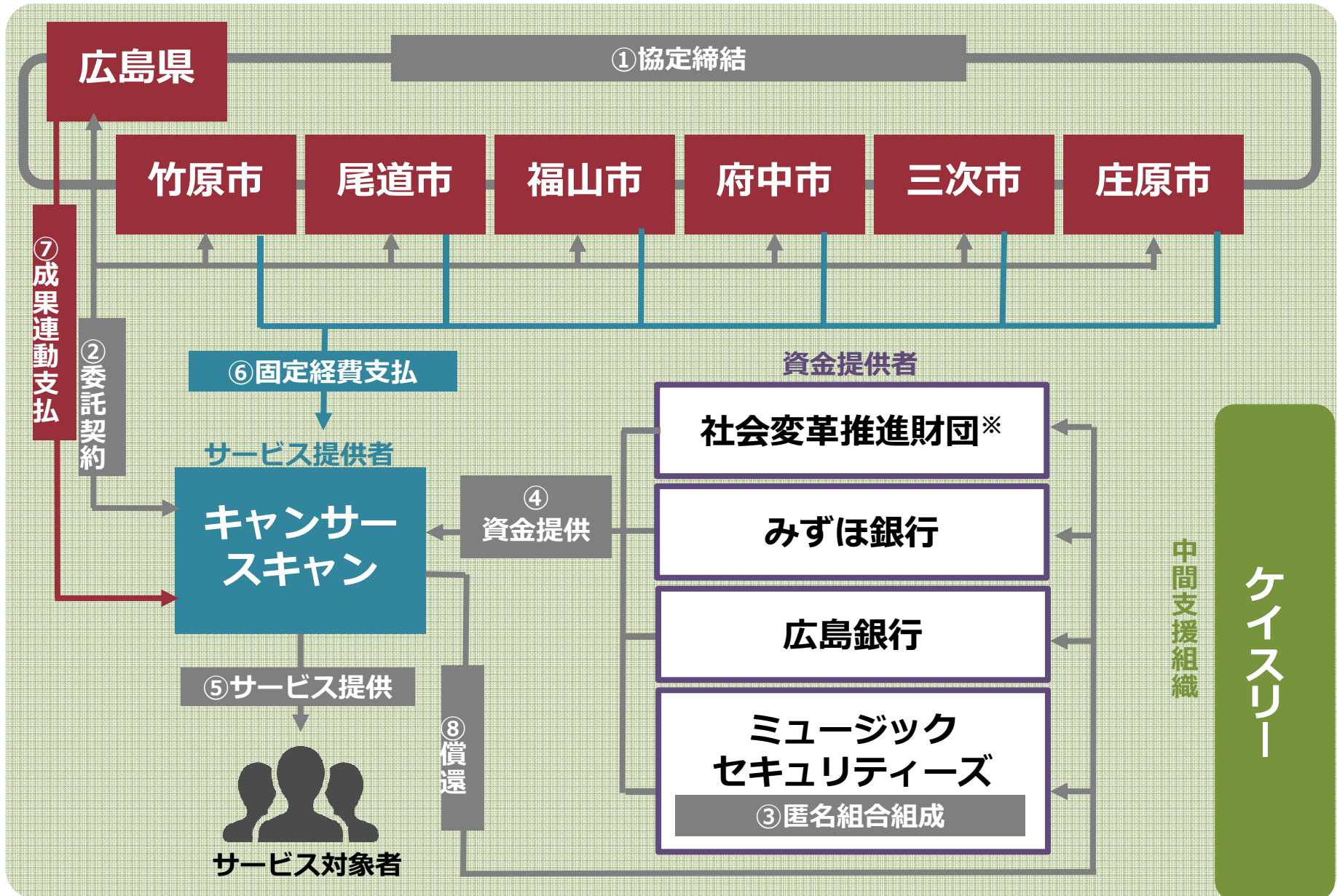
大腸がん検診受診者数

平成30年度の地域保健・健康増進事業報告として提出するデータにより、大腸がん検診を受診した者を特定し、前年度の受診者数との差を測定する。

精密検査受診率

平成29年度精密検査未受診者及び平成30年度中に大腸がん検診を受診し、要精密検査となった全対象者を分母とし、令和元年度の地域保健・健康増進事業報告として提出するデータにより、大腸がん検診受診者のうち精密検査を受診した者を特定し、受診率を測定する（40～74歳で測定）。

事業概要－実施体制



※前身は「社会的投資推進財団」

① 協定締結

県と参加市それぞれの役割と連携・協力の内容を定め、本事業を円滑に実施するとともに、勧奨対象者に関する個人情報の共同利用について約することを目的に、協定を締結。

(個人情報保護に関する法律（平成15年法律第57号）
第23条第5項第3号)

- ・・・別紙1「ソーシャルインパクトボンド（SIB）の手法を用いた新たながん検診の個別受診勧奨事業に関する協定書」参照

② 委託契約

広島県及び参加6市町でそれぞれサービス提供者（株式会社キャンサーズキャン）と業務委託契約を締結。
よって、本事業内には7本の契約が存在する。

- ・・・別紙2「大腸がん検診・精密検査受診勧奨業務委託標準仕様書(案)」参照

③ 匿名組合組成

ミュージックセキリティーズ株式会社により、資金提供のための匿名組合（クラウドファンディング）が組成された。資金提供者は当該組合に出資するかたちで資金を提供した。

④ 資金提供

各資金提供者からの出資額は以下のとおり。

- 社会的変革推進財団※…545万円
- みずほ銀行・広島銀行…各194万円
- 個人投資家…663万円（138人）

合計

1,596万円

※前身は「社会的投資推進財団」

⑤ サービス提供

株式会社キャンサーズキャンより、対象者（40～74歳の国民健康保険被保険者等）に大腸がん検診の個別受診勧奨及び精密検査受診勧奨を実施。

⑥ 固定支払

勧奨資材作成費，印刷費，郵送費等の実費相当額を成果と関係なくサービス提供者に支払。

⑦ 成果連動支払

大腸がん検診受診者数，精密検査受診率の成果に連動した支払表に基づき，サービス提供者に支払。

事業概要 - 支払スキーム



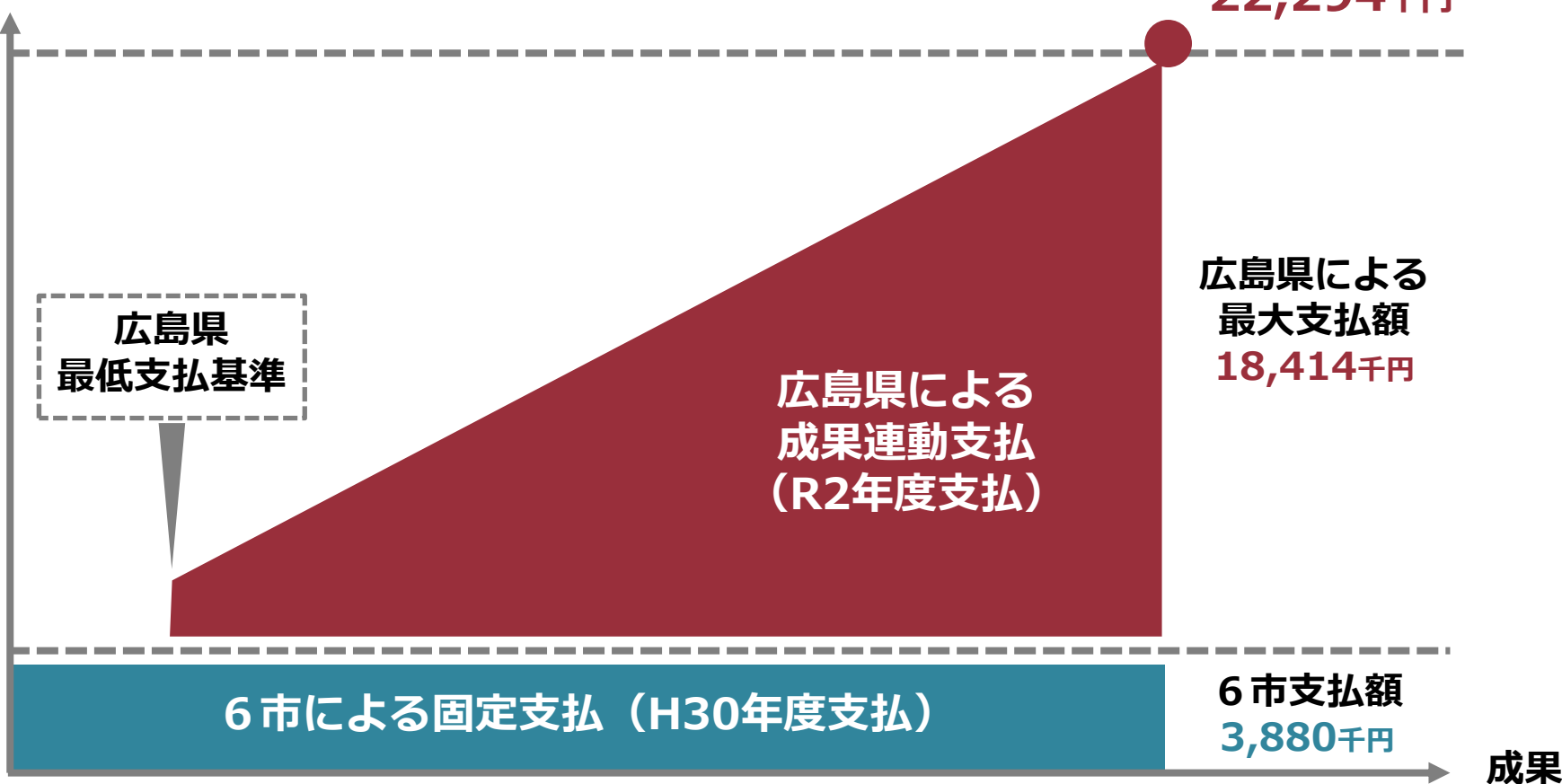
事業
規模

22,294千円
(最大額)

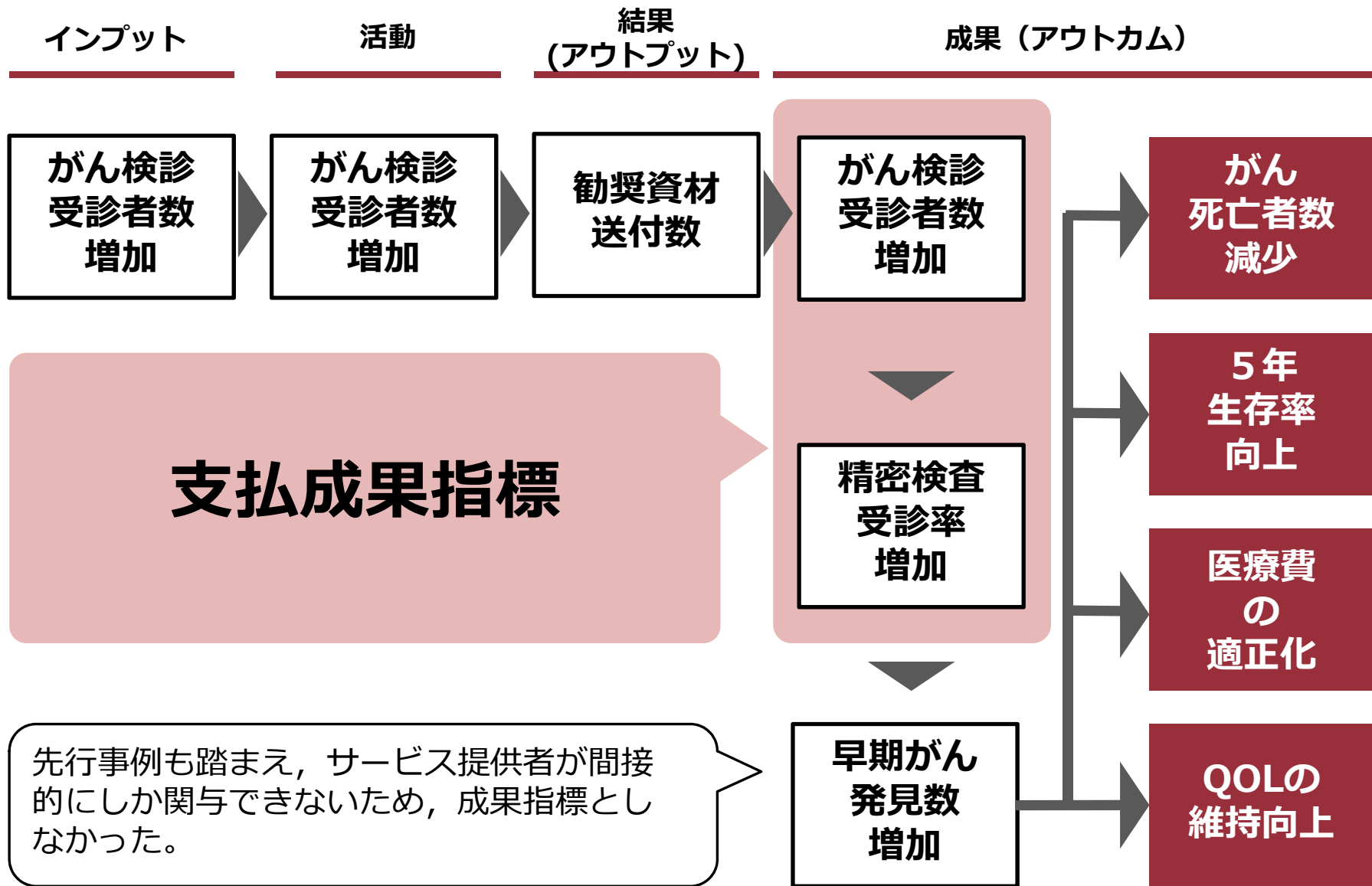
《内訳》

- ・ 県 | 18,414千円 (人件費等) **成果連動支払**
- ・ 6市 | 3,880千円 (資材作成費) **固定経費支払**

支払額



事業概要 – 支払成果指標



(1) 大腸がん検診受診率向上事業

実施内容

〈大腸がん検診受診率向上業務〉

各自治体の大腸がん検診対象者のうち、国民健康保険加入者から送付対象を抽出し、大腸がん検診受診率向上に寄与するメッセージ・勸奨物を開発し、送付対象者へ受診勸奨ハガキを郵送する。

〈勸奨対象者〉

平成30年度大腸がん検診未受診の国民健康保険加入者

参加市

竹原市・尾道市・福山市・府中市・三次市

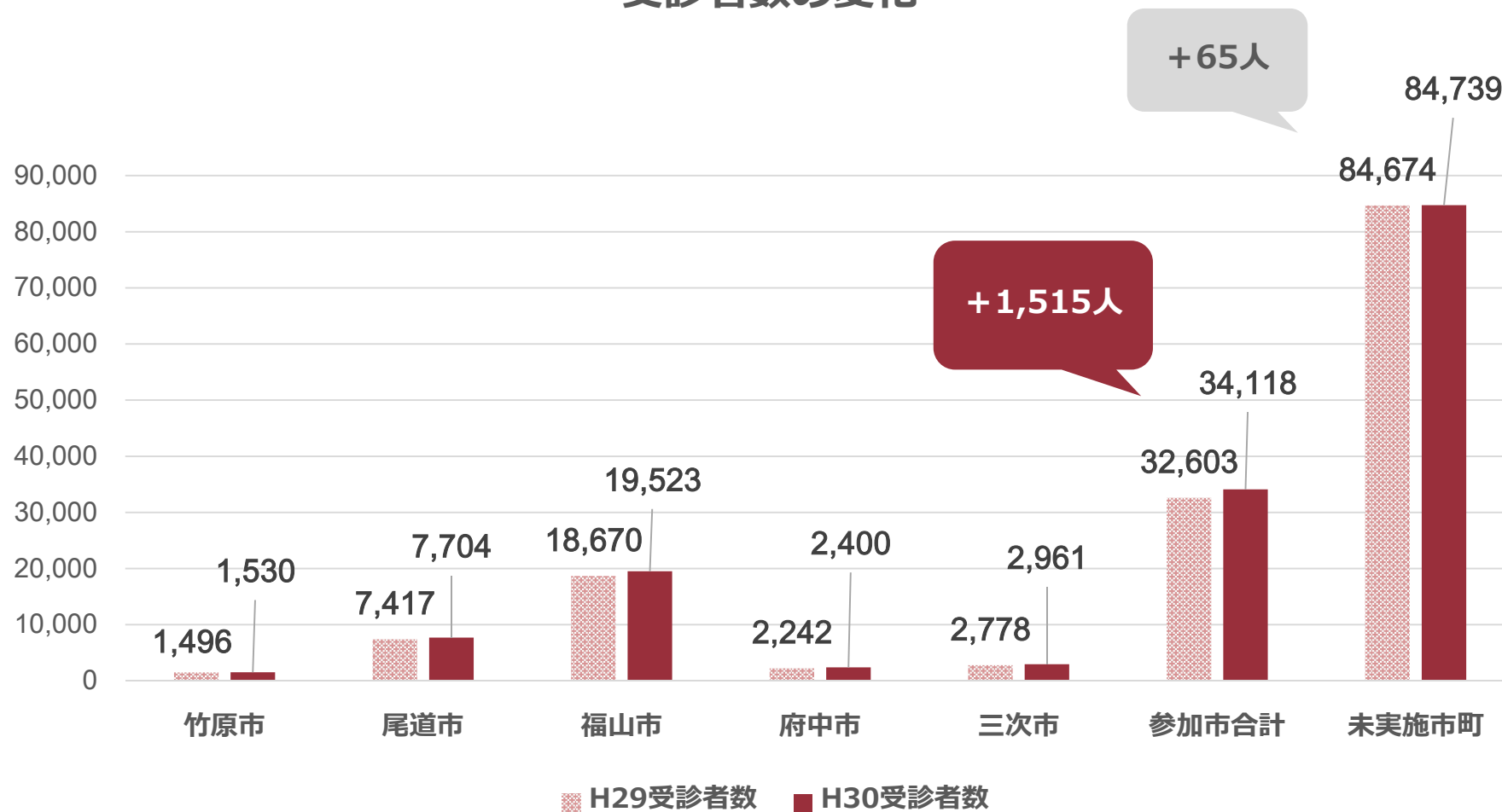
実施概要・結果



	竹原市	尾道市	福山市	府中市	三次市
H30対象者 (人)	12,944 (▲338)	65,699 (▲1,308)	215,402 (▲2,365)	19,359 (▲315)	24,335 (▲327)
H30受診者 (人)	1,530 (+ 34)	7,704 (+ 287)	19,523 (+ 853)	2,400 (+ 158)	2,961 (+ 183)
H30受診率 (%)	11.8% (+ 0.6)	11.7% (+ 0.7)	9.1% (+ 0.5)	12.4% (+ 1.0)	12.2% (+ 0.9)
使用資材 (枚)	リスク印字78 印字無し1,926	リスク印字1,563 印字無し3,437	リスク印字2,086 印字無し14,466	印字無し1,926 ハガキ3,089	リスク印字456 印字無し2,329
勧奨者 (人)	2,004	5,000	16,552	3,816 (実数)	2,785
抽出条件	国保加入者 40~69歳	国保加入者 40~69歳 (反応確率順に抽出)	国保加入者 40~69歳 (反応確率順に抽出)	国保加入者 40~69歳 (反応確率順に抽出)	国保加入者 50~69歳
カバー率 (勧奨者/H30対象者)	15.5%	7.6%	7.7%	19.7%	11.4%
勧奨者のうち受診者	101人	1,020人	3,119人	328人	266人
勧奨者の受診率	5.0%	20.4%	18.8%	8.6%	9.6%
カバー率 (勧奨者のうち受診者 /H30受診者)	6.6%	13.2%	16.0%	13.7%	9.0%
勧奨日	H31/1/7	H30/12/5	H30/12/12	H30/10/26 H30/12/19	H31/1/10
勧奨後の受診機会 (資材に掲載した情報)	集団：1日程のみ (追加日程) 個別：2月28日まで 医療機関掲載	集団：7日程 (1/30~2/20) 個別：掲載なし	集団：15日程 (1/28~3/13) 個別：掲載なし	集団：3日程 12/2~2/4) 個別：3月31日まで 医療機関掲載	集団：掲載なし 個別：市への申込期限 2月8日 (市へ申込後に医 療機関を予約)

全参加市で受診者数が増加し、参加市合計で対前年度比+1,515人となった

受診者数の変化



実施概要・結果

	H29 対象者数	H30 対象者数	増減	H29 受診者数	H30 受診者数	増減	H29 受診率	H30 受診率	増減
竹原市	13,282	12,944	▲338	1,496	1,530	+34	11.3%	11.8%	+0.6p
尾道市	67,007	65,699	▲1,308	7,417	7,704	+287	11.1%	11.7%	+0.7p
福山市	217,767	215,402	▲2,365	18,670	19,523	+853	8.6%	9.1%	+0.5p
府中市	19,674	19,359	▲315	2,242	2,400	+158	11.4%	12.4%	+1.0p
三次市	24,662	24,335	▲327	2,778	2,961	+183	11.3%	12.2%	+0.9p
参加市 合計	342,392	337,739	▲4,653	32,603	34,118	+1,515	9.5%	10.1%	+0.6p
未実施 市町	990,194	976,779	▲13,415	84,674	84,739	+65	8.6%	8.7%	+0.1p

(2) 精密検査受診率向上事業

実施内容

〈精密検査受診率向上業務〉

大腸がん検診を受診し要精密検査となった対象者に対して精密検査受診率向上に寄与するメッセージ・勸奨物等を開発し、受診勸奨を行う。

〈勸奨対象者〉

平成29年度精密検査未受診者
平成30年度要精密検査対象者

参加市

竹原市・尾道市・府中市・三次市・庄原市

	竹原市	尾道市	府中市	三次市	庄原市
1回目	H30/12/12 対象：H29未受診者	H31/1/11 対象：H30未受診者	H31/1/30 対象：H29未受診者	H31/2/8 対象：H29未受診者	H31/1/30 対象：H29未受診者
2回目	H31/2/20 対象：H30未受診者	H31/3/20 対象：H30未受診者	H31/2/20 対象：H30未受診者	<u>R1/12/13</u> 対象：H30未受診者	H31/2/27 対象：H30未受診者
3回目	<u>R1/12/11</u> 対象：H30未受診者	—	<u>R1/12/4</u> 対象：H30未受診者	—	<u>R1/12/4</u> 対象：H30未受診者
H29未受診者向け 勸奨数（人）	25	—	72	311	63
H30未受診者向け 勸奨数（人）	186	265	278	132	172
勸奨内容	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勸奨（個別印字無し） ・未把握アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勸奨（便潜血量の個別印字あり） ・未把握アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勸奨（個別印字無し） ・未把握アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勸奨（個別印字無し） ・未把握アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勸奨（個別印字無し） ・未把握アンケート

全参加市で精検受診率が増加し、参加市合計で基準値比+6.09ポイントとなった

精検受診率の変化



	基準値※ (%)	結果測定値※ (%)	増減 (ポイント)
竹原市	53.85	56.10	+ 2.25
尾道市	56.12	57.94	+ 1.82
府中市	39.20	46.80	+ 7.60
三次市	21.32	39.94	+ 18.62
庄原市	33.58	39.85	+ 6.27
参加市合計	43.27	49.36	+ 6.09
未実施市町	54.85	56.30	+ 1.45

※基準値 = H29精検受診者 (分子) / H28精検未受診者 + H29要精密検査者 (分母)

※結果測定値 = H30精検受診者 (分子) / H29精検未受診者 + H30要精密検査者 (分母)

- **支払い条件及び成果の測定方法を厳密化する一方で、実施内容は詳細に指定しなかったことにより、サービス提供者の創意工夫が促され、成果指標である「大腸がん検診受診者数」及び「精密検査受診率」が、全参加市で基準値よりも増加した。**
- **参加市において、ナッジ理論に対する理解が深まった。**
→本事業終了後も県及び参加各市でナッジ理論を活用した受診勧奨の実施が見られた。
- **本事業未実施市町に対しても、受診勧奨ノウハウを共有**
→市町のがん検診担当者を対象とした研修の機会等を活用し、本事業未実施市町に対してもノウハウの横展開を図った。
- **広域連携により、県も一部の費用や事務手続きを負担することで、小規模自治体も民間ノウハウを活用した新たな取組に参加しやすかった。**

- 広域連携型によるSIBという新たな取組であったことから、事業の組成・参加市との調整が複雑で時間を要し、その結果、勧奨時期が遅れ、その後に受診可能な集団検診の日程が限られた。**
 - 計画から成果の測定まで複数年度（本事業の場合は5年）に渡っており、事業実施部署や財政担当部署における担当者の異動があったことも要因の一つである。
 - 勧奨を受けた対象者ががん検診の受診を決意しても、十分な受診機会を提供できなかった。
 - 受診勧奨に最適な時期及び勧奨対象者等を事業組成段階であらかじめ検討しておき、勧奨効果を最大化できるタイミングで実施する必要がある。

- がん検診分野で広域連携型SIBを実施した本事業の場合、各参加市の勧奨対象者やサービス内容等に格差が生じ、足並みを揃えての実施が困難であった。**

○一定の規模がある市町が参加しなければ、コストが医療費削減効果を上回るおそれがある。

→参加市町の規模に関わらず、共通のコストが発生する部分（資材デザイン料、勧奨設計費用、校正の手間等）があるため、小規模市町ばかりが参加した場合、そもそものがん検診対象者数が少ないため、がん検診受診率の増加が得られても、医療費削減効果が固定経費（共通コスト部分）を上回らない可能性がある。

→また、規模の大きい市町は自前でがん検診の個別受診勧奨を実施している場合が多く、自前の勧奨とSIBの勧奨を同時に実施すると、効果検証が困難になることなどから、参加しにくい構造がある。

○成果指標に対して、勧奨人数が不十分であった

→参加市の予算の都合上、勧奨対象者のうち実際に勧奨を実施したカバー率は、最も高い参加市で19.7%であった。

- **複数年度にまたがるため、国庫補助事業との相性が悪い。**
 - 国庫補助金は単年度での精算が必要であるため、本事業のように成果検証を含めて複数年度に渡って実施する場合は活用できない。
 - 本事業の場合、参加市は初年度に固定費のみを負担し、成果に応じた支払部分は県が負担することで補助金を活用しながら実施した。
(この場合、業務受託者と県及び各参加市それぞれで契約を締結する事務が生じる。)
 - このため、参加各市にとっては成果に関わらず一定の支払となっており、SIBの長所の1つである、成果に連動した支払となっていない。
(=市－業務受託者間は通常の委託契約)

- **H30年7月豪雨災害とその復旧作業の影響で、集団検診の中止や受診控えが発生した。**
 - H30年度は大腸がん検診受診勧奨事業の実施年度であり、外部要因により、受診者数が伸び悩んだ可能性がある。

○成果の算出方法が妥当ではなかった

- 大腸がん検診受診率向上事業の成果指標を算出するにあたり、複数年度にまたがることによる対象者数（対象人口）の増減リスクを許容したが、結果的に全ての市で対象者数が減少した本事業においては、サービス提供者にとって不利な設定となった。
- 一方で、仮に対象者数が増加していた場合は、サービス提供者にとって有利（本県にとって不利）な条件となる。
- 本事業では「H30受診者数 - H29受診者数」で算出したが、例えば、「 $H30受診者数 - H29受診者数 \times H30対象者数 / H29対象者数$ 」とすれば、対象者の増減に左右されない測定方法になると考えられる。

- 通常の委託契約では発生しない，広域連携型 S I B 特有の事務負担が大きい。

〈広域連携型 S I B 特有の事務〉

- ・県と参加市間の役割分担等を約する協定の締結

- お互いの役割を明確にするとともに，成果検証に必要な情報の提供について約するために締結。

- ・参加市町の募集

- 参加見込のある市町を対象として，説明会・個別訪問を実施したが，事務量が大きかった。

- また，事業の組成をしながら募集したため，当初参加意向であっても，組成が進むにつれて参加を取りやめる市町が発生した場合，その都度医療費削減効果を試算し直し，支払表の修正等を行う必要があった。

〈広域連携型 S I B 特有の事務（続き）〉

・参加市町の募集

- 参加見込のある市町を対象として、説明会・個別訪問を実施したが、事務量が大きかった。
- また、事業の組成をしながら募集したため、当初参加意向であっても、組成が進むにつれて参加を取りやめる市町が発生した場合、その都度医療費削減効果を試算し直し、支払表の修正等を行う必要があった。

- 本事業の実施により「大腸がん検診受診者数」及び「精密検査受診率」が、全参加市で基準値よりも増加するなど、一定の成果があった。
- また、ナッジ理論を用いた受診勧奨等の効果的な勧奨手法について、本事業参加市のみならず、未実施市町においても活用がみられた。
- 一方で、先行事例のある内容の場合、通常の委託契約では発生しない事務負担等も考慮して、S I Bの仕組みにより実施する必要性をよく吟味する必要があると考える。
- 今後ともナッジ理論や民間ノウハウを活用しながら、がん検診受診率の向上に向けて、各市町等における勧奨を一層効果的なものにしていく。

本事業及び本報告書の内容等へのお問い合わせは、下記までお願いします。

※原則、メールにてお問合せください。追って回答させていただくか、若しくは、担当者から折り返し連絡させていただきます。

実施主体	広島県 健康福祉局 健康づくり推進課 がん予防グループ TEL : 082-513-3063 Mail : fukensui@pref.Hiroshima.lg.jp
サービス提供者	株式会社キャンサースキャン Mail : info@cancerscan.jp
中間支援組織	ケイスリー株式会社 Mail : contact@k-three.org

(1) 大腸がん検診受診率向上事業

参考：各参加市における実施内容－竹原市

事業概要

勸奨日	H31/1/7（特定健診勸奨※と同時）
対象者	40-69歳国保で大腸がん未受診者（発送日時点）
除外者	H29とH30の精検対象者（H28以前の精検対象者へは発送）
発送数	2,004人（リスク印字78人、リスク印字無し1,926人）
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○集団検診・個別検診それぞれの動作指示を封入○2月の集団検診追加日程への勸奨

※竹原市が株式会社キャンサーズキャンに別途委託している特定健診受診率向上事業と連携

参考：各参加市における実施内容－竹原市

勸奨資材

平成30年度 竹原市 大腸がん検診のご案内

申込多数につき、受診できる日程が増えました。
自宅のできる便検査です。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
個人で受けると4,000円程度かかる検診が、**集団検診は無料**で受診できます。
今年度最後の集団検診です。この機会に大腸がん検診を受けましょう。

【検診日】平成31年2月15日(金)

Step 1 電話で予約する

【申込期限】平成31年1月17日(木)まで
ご予約の際に「大腸がん検診を受診したい」とお伝えください。
竹原市保健センター ☎0846-22-7157

Step 2 受診票と検査キットを受け取る

2月初旬に保健センターから受診票と検査キットが届きます。

Step 3 受診する

【自己負担金】大腸がん検診 無料
※国民健康保険料以外の方は、自己負担金500円で受診できます。
【当日の持ち物】①保険証 ②受診票 ③検査キット

※このご案内は、国民健康保険加入者で、今年度の大腸がん検診受診を確約できていない方にお送りしています。

竹原市 竹原市役所 健康福祉課（竹原市保健センター）
〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目14-1
電話 0846-22-7157

集団検診案内

平成30年度 竹原市 大腸がん検診のご案内

医療機関に予約して
ご希望の日程で受診もできます。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
個人で受けると4,000円程度かかる検診が、**自己負担500円**で受診できます。
この機会に大腸がん検診を受けましょう。

【受診期間】平成31年2月28日(木)まで

Step 1 医療機関に電話で予約する

【申込期限】平成31年2月22日(金)まで
裏面の医療機関一覧を見て、医療機関に電話で直接ご予約ください。
ご予約の際に「大腸がん検診を受診したい」とお伝えください。

Step 2 受診票と検査キットを受け取る

予約した医療機関で受診票と検査キットをお受け取りください。

Step 3 受診する

【自己負担金】大腸がん検診 500円
【当日の持ち物】①保険証 ②受診票 ③検査キット

※このご案内は、国民健康保険加入者で、今年度の大腸がん検診受診を確約できていない方にお送りしています。

竹原市 竹原市役所 健康福祉課（竹原市保健センター）
〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目14-1
電話 0846-22-7157

個別検診案内

大腸がん検診を受診できる実施医療機関

実施機関名	電話番号
浅野内科医院	26-0518
いのちクリニック	26-0700
円山医院	22-0878
大田整形外科おおた内科	23-5101
大多和医院	26-0304
大貫内科医院	29-1592
かわの医院	22-0724
呉共済病院忠海分院	26-0250
桑原内科循環器科医院	22-2009
こうの医院	22-2325
しいはらクリニック	21-9522
城原胃腸科整形外科医院	22-2632
中島内科クリニック	22-2002
馬場病院	22-2071
安田病院	22-6121
米田小児科医院	22-1239
東広島市 県立安芸津病院	0846-45-0055

参考：各参加市における実施内容－竹原市

勸奨資材

STEP1. 問診結果を確認する

あなたの過去の生活習慣に関する特定健診の問診結果から最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスクを特定しました。

リスク要因	あなたの問診結果	研究結果
60歳以上	✓	確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足	✓	ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診	✓	確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。

研究結果 確定
加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんに罹患する可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定
飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定
BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定
運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり
喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定
未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

研究結果 確定
加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんに罹患する可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定
飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定
BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定
運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり
喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定
未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字あり資材

STEP1. 生活習慣にあてはまる項目にチェックする

以下は最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスク要因です。あてはまるリスク要因をチェックしてください。

リスク要因	自己チェック欄	研究結果
60歳以上		確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足		ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診		確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。

研究結果 確定
加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんに罹患する可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定
飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定
BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定
運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり
喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定
未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

研究結果 確定
加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんに罹患する可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定
飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定
BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定
運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり
喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定
未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字なし資材

参考：各参加市における実施内容－竹原市

勸奨資材

竹原市の大腸がん検診を今年度未受診の皆様へ
大腸がん検診受診のお願い

このお知らせは、現時点で竹原市の大腸がん検診未受診の方へお送りしています。すでに受診がお済みで、行き違いの場合はご容赦ください。

近年の研究により、がんになるリスク要因が明らかになっています。

このお知らせは、竹原市の新たな取組として、国立がん研究センターの研究結果をもとに、大腸がんになるリスクをお伝えし、大腸がんの早期発見、早期治療に結びつけるため、大腸がん検診の受診をお願いするものです。

大腸がんは早期のうちに治療すれば約90%以上が完治します。御自身の大腸がんになるリスクを知り、是非、この機会に大腸がん検診をお申し込みの上、受診していただくよう、お願いいたします。

宛先印字箇所

大腸がん検診に関するお知らせ

期限内に行動が必要な内容が含まれています

竹原市
TAKEHARA CITY

問合せ先
 竹原市役所 健康福祉課（竹原市保健センター）
 〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目14-1
 電話 0846-22-7157

あなたの生活習慣

-
-
-
-

研究1 研究2 研究3

↓

大腸がんのリスクチェック
(中面参照)

※あくまでもがんになるリスクであり、すべての方が大腸がんになるわけではありません。

共通面

料金別納
郵便

市外転送不要

親展

竹原市
TAKEHARA CITY

竹原市役所 健康福祉課（竹原市保健センター）
 〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目14-1 TEL 0846-22-7157

開封してください

竹原市より重要なお知らせです

封筒

事業概要

勸奨日	H30/12/5
対象者	40-69歳国保で大腸がん未受診者（発送時点）
除外者	なし
発送数	5,000人（リスク印字1,563人、リスク印字無し3,437人） ※A Iにより反応確率を算出し、上位から抽出
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○集団検診は申込締切延長を調整○個別検診については一文添えるのみ（医療機関掲載なし）

勸奨資材

平成30年度 尾道市 大腸がん検診のご案内

大腸がん検診を受診してください。
自宅のできる便検査です。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
尾道市が負担することで、自己負担500円で受診できます。
ぜひ、この機会に大腸がん検診を受けましょう。

Step 1 検診日を選ぶ

実施日	会場	申込締切	受付時間	
1月	30日(水)	12月18日 (必着日)	8:30～ 10:00	
	31日(木)			因島総合福祉保健センター
2月	1日(金)	1月10日		
	15日(金)			瀬戸田福祉保健センター
	18日(月)★			総合福祉センター
	19日(火)			
20日(水)				

★印の日は長男あり(希望者は健康推進課へ電話で申し込んでください)

Step 2 電話で予約する

健康推進課 ☎0848-24-1962
(8:30～17:15 土・日・祝日・年末年始除く)

上記日程以外でも、個別に医療機関に予約して受診も可能です。
検診の詳細は、広報4月号の折込チラシ(健康診査のお知らせ)・ホームページをご覧ください。

 尾道市 尾道市役所 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係
〒722-0017 広島県尾道市門田町22-5
電話:0848-24-1962

集団検診案内

参考：各参加市における実施内容－尾道市

勸奨資材

STEP1. 問診結果を確認する

あなたの過去の生活習慣に関する特定健診の問診結果から最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスクを特定しました。

リスク要因	あなたの問診結果	研究結果
60歳以上	✓	確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足	✓	ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診	✓	確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。

研究結果 確定 加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約**6.7倍**にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんに罹患する可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定 飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが**1.4倍**近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定 BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で**1.03倍**、女性で**1.02倍**上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定 運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約**0.57倍**となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり 喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で**2倍**、女性で**1.6倍**と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定 未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の**0.28倍**となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字あり資材

STEP1. 生活習慣にあてはまる項目にチェックする

以下は最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスク要因です。あてはまるリスク要因をチェックしてください。

リスク要因	自己チェック欄	研究結果
60歳以上		確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足		ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診		確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。

研究結果 確定 加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約**6.7倍**にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんに罹患する可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定 飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが**1.4倍**近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定 BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で**1.03倍**、女性で**1.02倍**上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定 運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約**0.57倍**となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり 喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で**2倍**、女性で**1.6倍**と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定 未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の**0.28倍**となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字なし資材

参考：各参加市における実施内容－尾道市

勸奨資材

尾道市の大腸がん検診を今年度未受診の皆様へ
大腸がん検診受診のお願い

このお知らせは、現時点で尾道市の大腸がん検診未受診の方へお送りしています。すでに受診がお済みで、行き違いの場合はご容赦ください。

近年の研究により、がんになるリスク要因が明らかになっています。

このお知らせは、尾道市の新たな取組として、国立がん研究センターの研究結果をもとに、大腸がんになるリスクをお伝えし、大腸がんの早期発見、早期治療に結びつけるため、大腸がん検診の受診をお願いするものです。

大腸がんは早期のうちに治療すれば約90%以上が完治します。御自身の大腸がんになるリスクを知り、是非、この機会に大腸がん検診をお申し込みの上、受診していただくよう、お願いいたします。

宛名印字箇所

大腸がん検診に関するお知らせ

期限内に行動が必要な内容が含まれています

問合せ先
尾道市役所 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係
〒722-0017 広島県尾道市門田町22-5
電話 0848-24-1962

あなたの生活習慣

<input type="checkbox"/>	研究1
<input type="checkbox"/>	研究2
<input type="checkbox"/>	研究3

↓

<input type="checkbox"/>	大腸がんのリスクチェック (中面参照)
<input checked="" type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>	

※あくまでもがんになるリスクであり、すべての方が大腸がんになるわけではありません。

共通面

料金別納
郵便

市外転送不要

親展

尾道市より重要なお知らせです

尾道市役所 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係
〒722-0017 広島県尾道市門田町22-5 電話:0848-24-1962

封筒

事業概要

勸奨日	H30/12/12
対象者	40-69歳国保で大腸がん未受診者（発送時点）
除外者	H29の精検対象者
発送数	16,552人（リスク印字2,086人、リスク印字無し14,466人） ※A Iにより反応確率を算出し、上位から抽出
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○資材の適正BMI値を男女とも21-25に変更 ※その他自治体：男性21-27，女性21-25○動作指示をシンプルにするため、申込ハガキを開発し封入

参考：各参加市における実施内容－福山市



勸奨資材

平成30年度 福山市 大腸がん検診のご案内

大腸がん検診を受診してください。
自宅でする便検査です。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
本来約4,000円の検診が自己負担500円で受診できます。
ぜひ、この機会に大腸がん検診を受けましょう。

Step 1 けんしん月を選ぶ

月	日	申込締切日	会場	受付時間
1月	28日(月)	12/28(金)	福山市医師会 健康支援センター	8:15～ 10:00
	29日(火)			
	30日(水)			
	31日(木)			
2月	22日(金)	1/18(金)	【住所】 福山市三吉町南 二丁目11番25号	8:15～ 10:00
	23日(土)			
	26日(水)			
	27日(木)			
3月	28日(木)	2/8(金)		
	8日(金)			
	9日(土)			
	11日(月)			
	12日(火)			
	13日(水)			

※申込は先着順で申込多数の場合は、締切日以前に締め切る場合があります。

Step 2 集団けんしん申込はがきを使って予約する

同封の集団けんしん申込はがきに必要事項を記入し、
申込締切日までにお送りください。
※特定健診やその他の検診も受診できます。

Step 3 けんしん日決定はがきが届く

記載されている日程を確認し、受診してください。

検診の詳細は、4月に配布している「平成30年度福山市けんしんガイド」
または福山市ホームページをご覧ください。

福山市 成人健診課
〒720-8512 福山市三吉町南二丁目11番22号 福山すこやかセンター6階
電話 084-928-4747

集団検診案内

郵便はがき

62円切手を貼ってください

720-8512

福山市三吉町南二丁目11番22号
福山すこやかセンター6階
福山市 成人健診課 行

集団けんしん申込

差出人

名前

住所 〒

申込はがき

集団けんしん申込はがき

以下の空欄に必要事項を記入してください。
(消せるボールペンはお避けください。)

個人情報が隠れるように、
同封の保護シールを貼ってください。

62円切手を貼ってポストに投函してください。

フリガナ

名前 (男・女)

生年月日 年 月 日 (歳)

住所 〒

電話番号 () - (自宅・勤務先・携帯)

希望するけんしんに を入れてください

特定健診 大腸がん 肺がん
 胃がん 結核(65歳以上) 肝炎ウイルス(未受診の方)

女性のみ 乳がん(2年に1回) 子宮頸がん 骨密度※

※40～70歳の5歳きざみの年齢

受診希望月 (○をつける) **1月・2月・3月**

参考：各参加市における実施内容－福山市

勸奨資材

STEP1. 問診結果を確認する

あなたの過去の生活習慣に関する特定健診の問診結果から最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスクを特定しました。

リスク要因	あなたの問診結果	研究結果
60歳以上	✓	確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足	✓	ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診	✓	確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。

研究結果 確定 加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんにかかる可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定 飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定 BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25とされています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定 運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり 喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定 未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字あり資材

STEP1. 生活習慣にあてはまる項目にチェックする

以下は最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスク要因です。あてはまるリスク要因をチェックしてください。

リスク要因	自己チェック欄	研究結果
60歳以上		確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足		ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診		確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。

研究結果 確定 加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんにかかる可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定 飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定 BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25とされています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定 運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり 喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定 未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字なし資材

参考：各参加市における実施内容－福山市

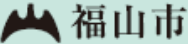
勸奨資材

今年度 福山市の大腸がん検診を未受診の皆様へ
大腸がん検診受診のお願い

このお知らせは今年度、福山市の大腸がん検診未受診の方へお送りしています。
近年の研究により、がんになるリスク要因が明らかになっています。
このお知らせは、福山市の新たな取組として、国立がん研究センターの研究結果をもとに、大腸がんになるリスクをお伝えし、大腸がんの早期発見、早期治療に結びつけるため、大腸がん検診の受診をお願いするものです。
大腸がんは早期のうちに治療すれば約90%以上が完治します。御自身の大腸がんになるリスクを知り、是非、この機会に大腸がん検診をお申し込みの上、受診していただくよう、お願いいたします。

宛先住所

大腸がんに関するお知らせ



福山市

問合せ先
成人健診課
〒720-8512 福山市三吉町南二丁目11番22号
福山すこやかセンター6階
電話 084-928-4747

あなたの生活習慣

研究1 研究2 研究3

大腸がんのリスクチェック
(中面参照)

※あくまでもがんになるリスクであり、すべての方が大腸がんになるわけではありません。

共通面

料金別納郵便
市外転送不要

親展

〒720-8512
福山市三吉町南二丁目11番22号
電話: 084-928-4747

福山市 成人健診課

福山市から健康について
重要なお知らせです
開封してください

縦枠 (W100×H50mm)

封筒

事業概要

勸奨日	H30/10/26
対象者	40-69歳国保で大腸がん未受診者（発送時点）
除外者	なし
発送数	1,297人（リスク印字無し1,926人） ※反応確率を算出し上位から抽出
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○スケジュール上，リスク印字での勸奨資材作成不可○集団検診・個別検診それぞれの動作指示を封入○12月の集団検診に加えて2月の集団検診追加日程への勸奨

参考：各参加市における実施内容－府中市（1回目）



勸奨資材

平成30年度 府中市 大腸がん検診のご案内

大腸がん検診を受診してください。
自宅のできる便検査です。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
府中市が検査費用の一部を負担することで、自己負担500円で受診できます。
ぜひ、この機会に大腸がん検診を受けましょう。

集団検診で受診

Step 1 検診日を選ぶ

【申込期間】平成30年11月9日(金)まで

検査日	検査会場	受付時間
平成30年 12月2日(日)	上下町民会館	8:30～11:00
12月3日(月)	リ・フレ	

好評につき日程が追加されました

【申込期間】平成31年1月4日(金)まで

検査日	検査会場	受付時間
平成31年 2月4日(月)	リ・フレ	8:30～11:00

Step 2 電話で予約する

健康医療課 ☎0847-47-1310
(申込受付時間 8:30～17:15 月～金 土日祝日、年末年始は除く)

検診の詳細は、4月に配布している「平成30年度府中市健康推進のお知らせ」をご覧ください。

府中市 健康医療課
〒726-0011 府中市広谷町919番地3
電話 0847-47-1310

集団検診案内

平成30年度 府中市 大腸がん検診のご案内

個別に予約して
ご希望の日程で受診もできます。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
個人で受けると4,500円かかる検診が、自己負担500円で受診できます。
ぜひ、この機会に大腸がん検診を受けましょう。

個別検診で受診

【受診期間】平成31年3月31日(日)まで
11月は混み合いますので10月中にお申し込みください

Step 1 医療機関に直接電話で予約する

裏面の医療機関一覧を見て
医療機関に電話で直接ご予約ください。
ご予約の際に「府中市の大腸がん検診を受診したい」とお伝えください。

Step 2 受診する

【自己負担金】大腸がん検診 500円
【当日の持ち物】①保険証
②検査キット(ご予約時に届きます)

府中市 健康医療課
〒726-0011 府中市広谷町919番地3
電話 0847-47-1310

個別検診案内

大腸がん検診を受診できる医療機関

医療機関名	電話番号
奥野内科医院	46-3500
金光医院	41-2938
川崎内科医院	44-6001
河村内科	47-6300
北川クリニック	45-4572
佐々木内科	52-6555
佐野内科医院	45-5310
谷医院	45-1188
なかはまハートクリニック	46-0810
鍋島内科	41-2086
橋崎外科医院	45-2311
府中市市民病院	62-2211
府中市民病院	45-3300
府中中央内科病院	45-3200
渡辺内科医院	45-8637
池田医院	51-2098
瀬尾医院	51-2169
寺岡記念病院	52-3140
三島医院	51-2103
えきや外科クリニック	084-976-2222
草浦医院	084-972-8885
小島病院	084-976-1351
さくらの丘クリニック	084-972-2400
さとうファミリークリニック	084-999-3103
佐野内科胃腸科医院	084-976-1121
長外科胃腸科医院	084-972-6321
内藤クリニック	084-977-1070
ふれあい診療所	084-976-4334
松井内科	084-976-0500
南坊井上内科循環器科医院	084-976-0013
山本クリニック	084-976-0051

勸奨資材

STEP1. 生活習慣にあてはまる項目にチェックする

以下は最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスク要因です。あてはまるリスク要因をチェックしてください。

リスク要因	自己チェック欄	研究結果
60歳以上		確実
飲酒		確実
BMI高い		ほぼ確実
運動不足		ほぼ確実
喫煙		可能性有
検診未受診		確実

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。



研究結果 確実

加齢

がんの罹患率は60歳代で40歳代の約**6.7倍**にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんにかかる可能性は**確実に**上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確実

飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが**1.4倍**近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Ann J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確実

BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で**1.03倍**、女性で**1.02倍**上昇することがわかっています。(Matsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確実

運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約**0.57倍**となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり

喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で**2倍**、女性で**1.6倍**と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確実

未受診

大腸がん検診を受けていない人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の**0.28倍**となっていました。(K.-L. Lee et al, 2007)

リスク印字なし資材

52

参考：各参加市における実施内容－府中市（1回目）

勸奨資材

府中市の大腸がん検診を今年度未受診の皆様へ
大腸がん検診受診のお願い

このお知らせは今年度、府中市の大腸がん検診未受診の方へお送りしています。

近年の研究により、がんになるリスク要因が明らかになっています。

このお知らせは、府中市の新たな取組として、国立がん研究センターの研究結果をもとに、大腸がんになるリスクをお伝えし、大腸がんの早期発見、早期治療に結びつけるため、大腸がん検診の受診をお願いするものです。

大腸がんは早期のうちに治療すれば約90%以上が完治します。御自身の大腸がんになるリスクを知り、是非、この機会に大腸がん検診をお申し込みの上、受診していただくよう、お願いいたします。

あなたの生活習慣

研究1

研究2

研究3

大腸がんのリスクチェック
(中面参照)

※あくまでもがんになるリスクであり、すべての方が大腸がんになるわけではありません。

府中市
FUCHU CITY

問合せ先
府中市役所 健康医療課
〒726-0011 府中市広谷町919番地3
電話 0847-47-1310

共通面

料金別納
郵便

市外転送不要

親展

府中市
FUCHU CITY

府中市役所 健康福祉部 健康医療課
〒726-0011 府中市広谷町919-3 電話:0847-47-1310

開封してください

府中市より重要なお知らせです

封筒

参考：各参加市における実施内容－府中市（2回目）



事業概要

勸奨日	H30/12/19
対象者	40-69歳国保で大腸がん未受診者（発送時点）
除外者	特記なし
発送数	3,089人 ※大腸がん検診のみ327人，大腸がん検診＋特定健診2,762人 ※1回目勸奨後未受診の570名を含む
特記事項	○2月の集団検診への勸奨であるため、特定健診受診勸奨※と同時実施

※竹原市が株式会社キャンサーズキャンに別途委託している特定健診受診率向上事業と連携

〈送り分け〉

勸奨内容	H30特定健診	H30大腸がん
大腸がんのみ	○受診済み	×未受診
大腸＋特定セット	×未受診	×未受診

勸奨資材－大腸がん検診のみ

料金別納郵便

「大腸がん検診」 個別検診 申込みの流れ

【受診期間】

平成31年3月31日(日)まで

年度末は毎年大変混み合います。受診はお早めに。

Step1 医療機関を選ぶ

右記にある医療機関リストの中から選んでください

Step2 電話で予約する

ご希望の医療機関に直接電話して予約してください

当日の持ち物

①検診費用：500円
②検査キット

「大腸がん検診」が 受診できる医療機関

医療機関名	電話番号
奥野内科医院	46-3500
金光医院	41-2938
川崎内科医院	44-6001
河村内科	47-6300
北川クリニック	45-4572
佐々木内科	52-6555
佐野内科医院	45-5310
谷医院	45-1188
なかはまハートクリニック	46-0810
網島内科	41-2086
橘崎外科医院	45-2311
府中市民病院	45-3300
府中北市民病院	62-2211
府中中央内科病院	45-3200
渡辺内科医院	45-8637
池田医院	51-2098
瀬尾医院	51-2169
寺岡記念病院	52-3140
三島医院	51-2103
えきや外科クリニック	084-976-2222
葦浦医院	084-972-8885
小島病院	084-976-1351
さくらの丘クリニック	084-972-2400
さとうファミリークリニック	084-999-3103
佐野内科胃腸科医院	084-976-1121
長外科胃腸科医院	084-972-6321
内藤クリニック	084-977-1070
ふれあい診療所	084-976-4334
松井内科	084-976-0500
雨坊井上内科循環器科医院	084-976-0013
山本クリニック	084-976-0051

府中市の 大腸がん検診

今年度最後のお知らせ



府中市役所 健康医療課
〒726-0011 府中市広谷町919番地3 電話:0847-47-1310

詳しい内容は中面をご覧ください

OPEN

勸奨資材－大腸がん検診のみ

大腸がん検診〈申込みの流れ〉

個別検診

中面をご覧ください

集団検診

【申込期間】平成31年1月4日(金)まで

Step1 検診日を確認する

検診日	検診会場
平成31年 2月4日(月)	リ・フレ

Step2 電話で予約する

健康センター ☎0847-47-1310

(申込受付時間 8:30～17:15 月～金
なお、土日祝日・年末年始は除く)

当日の持ち物

①検診費用：500円
②検査キット(予約後に送付)

受診方法、申込方法の詳細は、4月に配布している「平成30年度府中市健康診査のお知らせ」をご覧ください。

※このご案内は、今年度の大腸がん検診の受診を把握できていない方にお送りしています。すでに受診済みの方は、行き違いの恐れもございます。

府中市の大腸がん検診 体に負担の少ない検査で簡単に受けられます

症状がなければ大丈夫？

大腸がんは 早期のうちは 自覚症状が ありません

異常を感じてからでは
手遅れになる場合があります

日本では毎年13万5千人が大腸がんになり、約6万人が命を落としています。健康だと思っけても、毎年定期的に検診を受け立れば、早期発見はできます。

出典：がんの検診 15

採便ってどうやるの？

採便キット(2日分) 容器のフタについた棒で便の表面を採取

自宅で便を2日間採取するだけ

キットのよなについた棒で便の表面をまんべんなくこすり、容器に戻します。痛みや食事制限はありません。

検査時間は？

キット提出に
かかる時間 = 約 **1** 分

**採便キットを提出するだけ
苦しい検査はありません**

検査方法は採便キットを使って便を2日間採取するだけ。採便キットと指定された場所に提出すれば検査終了です。
※質問時間・待ち時間等は含まれていません。

※がん検診で100%がんが見つかるわけではありません。継続的にがん検診を受けましょう。
※精密検査が必要とされたら必ず受けるようにして、早期に治療しましょう。なお、検査でがんの疑いがあった場合でも、精密検査の結果ががんでないこともあります。



医療機関を巡る「個別検診」の詳細は中面へ

勸奨資材－大腸がん検診＋特定健診

料金別納郵便

**府中市の
大腸がん検診**
(特定健診とセットで受けられます)

今年度最後のお知らせ



府中市
FUCHU CITY
府中市役所 健康医療課
〒726-0011 府中市広谷町919番地3 電話:0847-47-1310

OPEN

詳しい内容は中面をご覧ください

「大腸がん検診＋特定健診」
個別検診 申込みの流れ

【受診期間】

平成31年2月28日(木)まで

年度末は毎年大変混み合います。受診はお早めに。

Step1 医療機関を選ぶ

右記にある医療機関リストの
中から選んでください

Step2 電話で予約する

ご希望の医療機関に
直接電話して予約してください
「大腸がんと特定健診を一緒に受けたい」
とお伝えください。

当日の持ち物

①検診費用：500円
※今年度から特定健診の費用は無料になりました。

②検査キット

③特定健診受診券

※受診券を紛失された方は、健康医療課までご連絡ください。

「大腸がん検診＋特定健診」が
受診できる医療機関

医療機関名	電話番号
奥野内科医院	46-3500
金光医院	41-2938
川崎内科医院	44-6001
河村内科	47-6300
北川クリニック	45-4572
佐々木内科	52-6555
谷医院	45-1188
なかはまハートクリニック	46-0810
鯉魚内科	41-2086
楯崎外科医院	45-2311
府中市民病院	45-3300
府中北市民病院	62-2211
府中中央内科病院	45-3200
渡辺内科医院	45-8637
池田医院	51-2098
瀬尾医院	51-2169
寺岡記念病院	52-3140
三島医院	51-2103
えきや外科クリニック	084-976-2222
草浦医院	084-972-8885
小島病院	084-976-1351
さくらの丘クリニック	084-972-2400
さとうファミリークリニック	084-999-3103
佐野内科胃腸科医院	084-976-1121
長外科胃腸科医院	084-972-6321
内藤クリニック	084-977-1070
ふれあい診療所	084-976-4334
松井内科	084-976-0500
南坊井上内科循環器科医院	084-976-0013
山本クリニック	084-976-0051

勸奨資材－大腸がん検診＋特定健診

大腸がん検診＋特定健診 〈申込みの流れ〉

個別検診

中面をご覧の上、予約してください

集団検診

【申込期間】平成31年1月4日(金)まで

Step1 検診日を確認する

検診日	検診会場
平成31年 2月4日(月)	リ・フレ

Step2 電話で予約する

健康医療課 ☎0847-47-1310

〈申込受付時間 8:30～17:15 月～金
なお、土日祝日・年末年始は除く〉

当日の持ち物

- ① 検診費用：500円
※今年度から特定健診の費用は無料になりました。
- ② 検査キット(予約後に送付)
- ③ 特定健診受診券

受診方法、申込方法の詳細は、4月に配布している「平成30年度府中市健康診査のお知らせ」をご覧ください。

※このご案内は、今年度の大腸がん検診の便覧を添付していない方にお送りしています。すでに受診済みの方は、行き違いの恐れをご容赦ください。
※受診券を紛失された方は、健康医療課までご連絡ください。

医療機関を選べる「個別検診」の詳細は中面へ

府中市の大腸がん検診 特定健診との“同時受診”がおすすめです!

大腸がんってどんな病気？

11.5

1人が

日本では約 **11.5** 人に **1** 人が「大腸がん」にかかるとされています。

日本では毎年15万5千人が大腸がんになり、約5万人が命を落とされています。健康だと思っても、毎年定期的な検診を受けなければ、早期発見はできません。自覚症状が出る前に早期発見・早期治療をすれば、約80%以上が完治します。

大腸がんは生活習慣との関連があることが分かっています。生活習慣病予防健診(特定健診)と合わせて受診しましょう。

大腸がん検診の検査内容は？

便を2日間採取するだけ

検査キット(2回分) 便のわずかに1つの細胞の異常を検査

大腸がん検診は自宅で簡単にできる便検査です。大腸がん検診(便検査)は、肉眼では見えない血液中のヘモグロビンと免疫学的反応で検出する検査です。便採取は自宅で気楽に行き、痛みや食事制限はまったくありません。

特定健診ではどんな病気がわかるの？

20

以上の病気の兆候が発見できます。

血中脂質

- ・脂質異常症
- ・中脳動脈硬化
- ・動脈硬化・高血圧

肝臓

- ・アルコール性肝臓病
- ・脂肪肝
- ・胆石症
- ・肝炎・胆管炎
- ・心筋梗塞
- ・糖尿病
- ・薄血性貧血
- ・肝臓病・肝がん

腎臓

- ・急性腎臓病
- ・慢性腎臓病
- ・腎臓がん

血圧

- ・高血圧症
- ・動脈硬化
- ・脳動脈硬化
- ・脳虚血

血糖

- ・糖尿病
- ・糖質耐性異常
- ・糖尿病性腎症

血液検査

- ・LDLコレステロール
- ・HDLコレステロール
- ・中性脂肪

心臓

- ・心臓病
- ・虚性心臓病
- ・冠動脈性心臓病

骨密度

- ・骨密度低下
- ・骨折

※上記以外にも、様々な病気につながる可能性があります。

※がん検診で100%の人が見つかるわけではありません。継続的にがん検診を受けましょう。

※精密検査が必要とされたら必ず受けるようにして、早急に治療しましょう。なお、検診でがんの疑いがあるにもかかわらず、精密検査の結果がでないこともあります。

事業概要

勸奨日	H31/1/10
対象者	50-69歳国保で大腸がん未受診者（発送時点）
除外者	なし
発送数	2,785人（リスク印字456人、リスク印字無し2,329人）
特記事項	○医療機関は掲載せず、検査キットと同時送付の旨を記載

勸奨資材

平成30年度 三次市 大腸がん検診のご案内

大腸がん検診は、自宅のできる便検査です。
ご都合のよい日程で受診できる個別検診が
始まりました。

大腸がん検診は、年に1度の受診が推奨されています。
三次市が検診費用の一部を負担することで、自己負担400円で受診できます。
ぜひ、この機会に大腸がん検診を受けましょう。

【受診期間】平成31年1月～2月末

Step 1 三次市へ電話で予約する

健康推進課 ☎0824-62-6232
「大腸がん検診を受けたい」とお伝えください。
【申込締切日】平成31年2月8日(金)まで


Step 2 受診に必要なセットが届く

三次市より、医療機関リストや受診時の持ち物をお送りいたします。
送付物：医療機関リスト、利用券、問診票、検査キット

Step 3 医療機関へ直接予約し受診する

当日の持ち物：自己負担金 400円、利用券、問診票、検査キット、保険証

検診の詳細は1月に配布している「広報 みよし1月号」
または三次市ホームページをご覧ください。

 三次市 | 健康推進課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
電話 0824-62-6232

参考：各参加市における実施内容－三次市

勸奨資材

STEP1. 問診結果を確認する

あなたの過去の生活習慣に関する特定健診の問診結果から最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスクを特定しました。

リスク要因	あなたの問診結果	研究結果
60歳以上	✓	確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足	✓	ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診	✓	確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。



研究結果 確定 加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんにかかる可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定 飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定 BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定 運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり 喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定 未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字あり資材

STEP1. 生活習慣にあてはまる項目にチェックする

以下は最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスク要因です。あてはまるリスク要因をチェックしてください。

リスク要因	自己チェック欄	研究結果
60歳以上		確定
飲酒		確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足		ほぼ確定
喫煙		可能性有
検診未受診		確定

STEP2. 大腸がん検診を受診する

同封の検診のご案内に沿って予約してください。



研究結果 確定 加齢

がんの罹患数は60歳代で40歳代の約6.7倍にも上昇します。歳を重ねるほどに大腸がんにかかる可能性は確実に上がります。
(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

研究結果 確定 飲酒

1日あたりの平均アルコール摂取量が23g以上(日本酒1合、ビール大瓶1本程度)飲む人は、お酒を飲まない人と比べると大腸がんにかかるリスクが1.4倍近くになることがわかっています。(Mizoue et al, Am J Epidemiol 2008)

研究結果 ほぼ確定 BMI

BMI(体重kg÷身長²m)は肥満度を表す体格指数です。適正なBMIは男性で21-27、女性で21-25と言われています。適正値を超えると、BMIが1増加することにより大腸がんにかかるリスクは男性で1.03倍、女性で1.02倍上昇することがわかっています。(Mitsuo et al, Ann Oncol 2011)

研究結果 ほぼ確定 運動

運動は大腸がんにかかるリスクと関連があります。特に男性の場合、日々の歩行量が1時間よりも長い人が大腸がんにかかる割合は、1時間未満の人とくらべて約0.57倍となる研究もあります。(Takahashi et al, 2007)

研究結果 可能性あり 喫煙

喫煙者は非喫煙者と比べ、全がんによる死亡のリスクは男性で2倍、女性で1.6倍と推計されています。(Katanoda et al, JE 2008)

研究結果 確定 未受診

大腸がん検診を受けていた人の、大腸がんでの死亡率は、大腸がん検診を受けていなかった人の0.28倍となっていました。(K-L Lee et al, 2007)

リスク印字なし資材

参考：各参加市における実施内容－三次市

勸奨資材

今年度 三次市の大腸がん検診を未受診の皆様へ
大腸がん検診受診のお願い

このお知らせは今年度、三次市の大腸がん検診未受診の方へお送りしています。
近年の研究により、がんになるリスク要因が明らかになっています。
このお知らせは、三次市の新たな取組として、国立がん研究センターの研究結果をもとに、大腸がんになるリスクをお伝えし、大腸がんの早期発見、早期治療に結びつけるため、大腸がん検診の受診をお願いするものです。
大腸がんは早期のうちに治療すれば約90%以上が完治します。御自身の大腸がんになるリスクを知り、是非、この機会に大腸がん検診をお申し込みの上、受診していただくよう、お願いいたします。

宛名印刷箇所

大腸がん検診に関するお知らせ
期限内に行動が必要な内容が含まれています

三次市

問合せ先
健康推進課
〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号
電話 0824-62-6232

※あくまでもがんになるリスクであり、
すべての方が大腸がんになるわけではありません。

共通面

料金別納郵便
市外転送不要
親展

三次市
三次市役所 福祉保健部 健康推進課 健康企画係
〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号 電話:0824-62-6232

開封してください
三次市より重要なお知らせです

封筒

(2) 精密検査受診率向上事業

事業概要

勸奨日	H30/12/12
対象者	H29年度精検未受診者・未把握者（発送時点）
除外者	H30年度大腸がん検診受診対象者
発送数	25人
特記事項	○アンケートは封入せず，保健センターへ検査結果を提出するよう鑑文に掲載

勸奨資材

竹原市 大腸がん精密検査のお知らせ

大腸がんの精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では2,071人が大腸がん検診を受診し、そのうち4人から早期がんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	2,071人
要精密検査者	237人
精密検査受診者	181人
がんと診断された方	7人
そのうち早期がん	4人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかって、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください

大腸がんの精密検査の受け方

Step1

医療機関を確認する

市の大腸がん検診を受けた医療機関に、精密検査を実施している医療機関について確認してください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の機関に直接電話してください。

Step2

電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
「大腸がんの精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3

医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直接から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。
※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が実施と判断され、その要精密検査を受けた段階の正しい方に、このリーフレットをお配りしています。

竹原市

リーフレット

参考：各参加市における実施内容－竹原市（1回目）

勸奨資材

大腸がん検診 精密検査の受診のお願い

竹原市には、市が実施するがん検診の一次検診及び精密検査の結果について国へ報告する義務があります。また、検診ががんの早期発見につながっているか等のデータ分析を行い、精度の高い検診を実施できるよう努めております。

この通知は、平成29年6月～平成30年2月に市が実施した大腸がん検診(集団検診、医療機関検診、ドック等)を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。


早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成30年12月 竹原市

《今年度の大腸がん検診を受診された方へ》

便潜血検査は便を取るだけの体に負担の少ない検査方法で、大腸がんの可能性を簡単に見つけることが出来ます。一方で、簡易的な検査のために精度は7割程度とされています。したがって、大腸がん検診は毎年受診することで、がんを早期発見することが可能になりますので、便潜血検査で一度でも潜血が確認された場合には、必ず精密検査を受診してください。

※なお、これから精密検査を受けられる方は、検査の結果をご面倒でも竹原市保健センターまでご連絡をいただきますようお願いいたします。
※既に受診済みの方につきましても、竹原市保健センターまでご連絡ください。



竹原市
TAKEHARA CITY

竹原市役所 健康福祉課 (竹原市保健センター)
〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目14-1
電話 0846-22-7157


鑑文

料金別納
郵便

重要・親展

あなたの健康についての、
大切な手紙です。

必ず開封して、内容をご確認ください。



竹原市役所 健康福祉課 (竹原市保健センター)
〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目14-1 TEL 0846-22-7157

封筒

事業概要

勸奨日	H31/2/20
対象者	H30年度精検未受診者（発送時点）
除外者	なし
発送数	120人
特記事項	○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材

竹原市 大腸がん精密検査のお知らせ

大腸がんの精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では2,071人が大腸がん検診を受診し、そのうち4人から早期がんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	2,071人
要精密検査者	237人
精密検査受診者	181人
がんと診断された方	7人
そのうち早期がん	4人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかって、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください

大腸がんの精密検査の受け方

Step1

医療機関を確認する

市の大腸がん検診を受けた医療機関に、精密検査を実施している医療機関について確認してください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の機関に直接電話してください。

Step2

電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
「大腸がんの精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3

医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直接から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。
※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が実施と判断され、その要精密検査を受けた医師のほうに、このリーフレットをお配りしています。

竹原市

参考：各参加市における実施内容－竹原市（2回目）

勸奨資材

平成30年度 大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

竹原市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成30年6月～平成31年2月に市が実施した大腸がん検診（集団検診、医療機関検診、人間ドック等）を受診され、「要精検（精密検査が必要）」と判断された方のうち、**平成30年12月末時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年2月 竹原市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○（マル）を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書き添ってください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の竹原市 健康福祉課あての返信用封筒（切手不要）に入れて、**平成31年3月15日（金）までにポストにご投函ください。**

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。（平日午前8時30分～午後5時15分）
 竹原市 健康福祉課（竹原市保健センター） 電話：0846-22-7157

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検（精密検査が必要）」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

○ 精密検査を受けた → 問2へ ○ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名				病院・医院
受けた検査	<input type="checkbox"/> 内視鏡	<input type="checkbox"/> X線造影	<input type="checkbox"/> 不明	
	<input type="checkbox"/> その他()			
検査の結果	<input type="checkbox"/> がん	<input type="checkbox"/> がん以外の疾患	<input type="checkbox"/> 異常なし	
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか？			
	<input type="checkbox"/> 早期	<input type="checkbox"/> 進行	<input type="checkbox"/> 不明	

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何か？（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 症状がなかった	<input type="checkbox"/> 検査がらそう
<input type="checkbox"/> 以前に精密検査を受けて異常なかった	<input type="checkbox"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="checkbox"/> 速報して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="checkbox"/> どこで検診を受けるのが分からない
<input type="checkbox"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="checkbox"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="checkbox"/> 時間的余裕がない	<input type="checkbox"/> 受けることを忘れていた
<input type="checkbox"/> 費用がかかる	<input type="checkbox"/> 治療した（薬など）
<input type="checkbox"/> どのような検査なのか分からない	<input type="checkbox"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="checkbox"/> その他()	

【特記事項】 精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏名	性別	男	女
住所	竹原市		
生年月日	昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケート

料金別納
郵便

重要・親属

あなたの健康についての、
大切な手紙です。

必ず同封して、内容をご確認ください。

竹原市役所 健康福祉課（竹原市保健センター）
〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目11-1 TEL 0846-22-7157

封筒

事業概要

勸奨日	R1/12/11
対象者	H30年度精検未受診者・未把握者
除外者	なし
発送数	66人
特記事項	○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材

竹原市 大腸がん精密検査のお知らせ

大腸がんの精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では2,071人が大腸がん検診を受診し、そのうち4人から早期がんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	2,071人
要精密検査者	237人
精密検査受診者	181人
がんと診断された方	7人
そのうち早期がん	4人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかって、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください

大腸がんの精密検査の受け方

Step1

医療機関を確認する

市の大腸がん検診を受けた医療機関に、精密検査を実施している医療機関について確認してください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の機関に直接電話してください。

Step2

電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
「大腸がんの精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3

医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直接から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が実施と判断され、その要精密検査を受けた医師のほうに、このリーフレットをお配りしています。

竹原市

参考：各参加市における実施内容－竹原市（3回目）

勸奨資材

平成30年度 大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

竹原市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成30年6月～平成31年2月に市が実施した大腸がん検診（集団検診、医療機関検診、人間ドック等）を受診され、「要精検（精密検査が必要）」と判断された方のうち、**平成30年12月末時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年2月 竹原市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○（マル）を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、（ ）内にその内容を具体的に書き添ってください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の竹原市 健康福祉課あての返信用封筒（切手不要）に入れて、**平成31年3月15日（金）までにポストにご投函ください。**

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。（平日午前8時30分～午後5時15分）
 竹原市 健康福祉課（竹原市保健センター） 電話：0846-22-7157

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検（精密検査が必要）」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか？

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名				病院・医院
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線造影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか？			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何か？（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 症状がなかった	<input type="checkbox"/> 検査がらそう
<input type="checkbox"/> 以前に精密検査を受けて異常なかった	<input type="checkbox"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="checkbox"/> 連絡して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="checkbox"/> どこで検診を受けるのが分からない
<input type="checkbox"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="checkbox"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="checkbox"/> 時間的余裕がない	<input type="checkbox"/> 受けることを忘れていた
<input type="checkbox"/> 費用がかかる	<input type="checkbox"/> 治療した（薬など）
<input type="checkbox"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="checkbox"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="checkbox"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏名	性別	男	女
住所	竹原市		
生年月日	昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケート

料金別納
郵便

重要・親属

あなたの健康についての、
大切な手紙です。

必ず同封して、内容をご確認ください。

竹原市役所 健康福祉課（竹原市保健センター）
〒725-0026 広島県竹原市中央三丁目11-1 TEL. 0846-22-7157

封筒

事業概要

勸奨日	H31/1/11
対象者	H30年度精検未受診者（4～8月に一次検診受診者）
除外者	なし
発送数	112人
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○定量法で実施している一次検診のうち、中国労働衛生協会と東広島記念病院で受診した方は便潜血量を個別印字○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材

尾道市 大腸がん検診精密検査のお知らせ

大腸がん検診の精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の実受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。



2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では9,427人が大腸がん検診を受診し、そのうち22人からがんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	9,427人
要精密検査者	948人
精密検査受診者	686人
がんと診断された方	22人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。



精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください

大腸がん検診の精密検査の受け方

Step1

医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は健康推進課 元気づくり係(☎0848-24-1962)へお問い合わせください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2

電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。

☎ 「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3

医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直腸から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が必要と診断され、その後精密検査の受診が困難でない方に、このリーフレットをお返りしています。

尾道市

勸奨資材


〒000-0000
〇〇〇市〇〇〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇様
バーコード

受診日：2018年〇月〇日
検診名：大腸がん検診
検診実施機関：中国労働衛生協会

大腸がん検診精密検査のご案内

以前お受けいただいた大腸がん検診の便潜血検査の結果、
あなたは**大腸がんの可能性**が否定できません。

◎あなたの1次検査「便潜血検査」の結果（2回の検査結果のうち、高い方の数値を記載）

	<p>あなたの便中の血液量</p> <p>Ng/ml [基準値130Ng/ml]</p> <p>判定：陽性(要精密検査)</p>
---	---

※尾道市では、便潜血検査の結果が基準値130Ng/mlを超えると「大腸がんの可能性がある」とされています。

精密検査が必要となりますので、必ず受けてください。
大腸がん検診の精密検査は、原則として「大腸内視鏡検査」です。
※全体を内視鏡で調べるのが困難な場合には、奥の方を注腸X線検査で見える方法やCTといった方法もあります。

【精密検査の予約方法】
精密検査を実施している医療機関が不明な場合は健康推進課 元気づくり係へお問い合わせください。すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接予約してください。大腸がん以外の原因による潜血と思われる方も、一度医師に相談しましょう。

【問い合わせ先】
尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係
電話：0848-24-1962 受付時間：平日8:30～17:15

※すでに精密検査をご予約済みの方、ご受診済みの方は、行き違いの失礼をご容赦ください。

〒000-0000
〇〇〇市〇〇〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇様
バーコード

大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及び
アンケートご協力のお願い

尾道市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成30年4月～平成30年8月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、**現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年1月 尾道市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

- ①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
- ②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。
- ③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書込んでください。
- ④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、**平成31年1月25日(金)までにポストにご投函ください。**

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係 電話：0848-24-1962

鑑文（便潜血印字あり）

鑑文（便潜血印字なし）

参考：各参加市における実施内容－尾道市（1回目）

勸奨資材

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検（精密検査が必要）」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成 年 月 日
医療機関名	
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡 <input type="radio"/> X線造影 <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> その他()
検査の結果	<input type="radio"/> がん <input type="radio"/> がんの疑い <input type="radio"/> がん以外の疾患 (病名) <input type="radio"/> 異常なし
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか? <input type="radio"/> 早期がん <input type="radio"/> 進行がん <input type="radio"/> 不明

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか? (複数回答可)

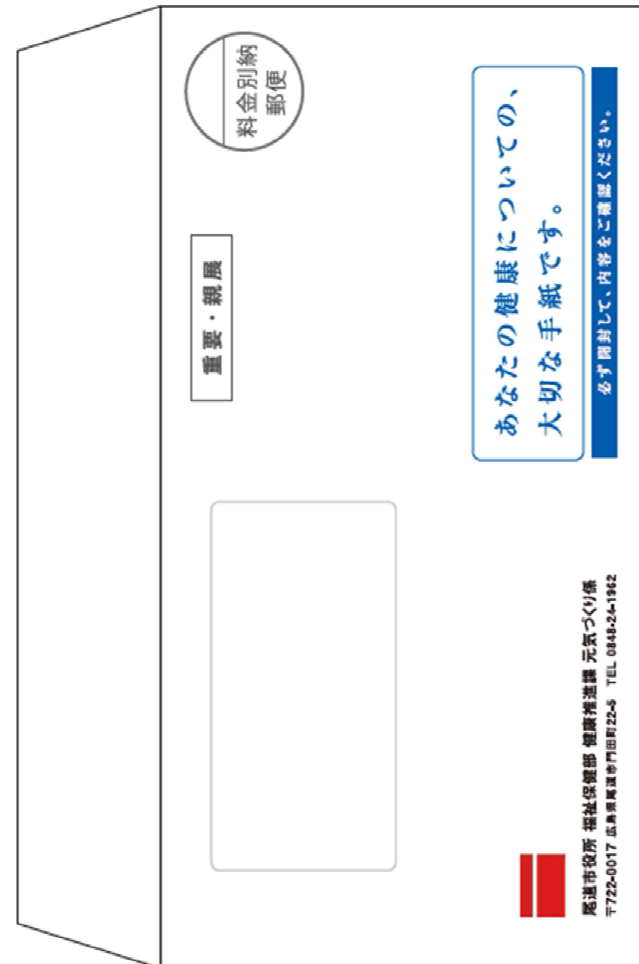
<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつからそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかると感じる	<input type="radio"/> 治療した(薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのか分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

[特記事項] 精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏名		性別	男 · 女
住所	尾道市		
生年月日	明治 · 大正 · 昭和	年	月 日

*アンケートは1月25日(金)までに、ご返送をお願いします。 以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケート



封筒

事業概要

勸奨日	H31/3/20
対象者	H30年度精検未受診者（9～12月に一次検診受診者）
除外者	なし
発送数	153人
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○定量法で実施している一次検診のうち、中国労働衛生協会と東広島記念病院で受診した方は便潜血量を個別印字○便潜血印字ありの資材の裏面を「アンケートのお願い」として1回目資材から改変○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材

尾道市 大腸がん検診精密検査のお知らせ

大腸がん検診の精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の実受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。



2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では9,427人が大腸がん検診を受診し、そのうち22人からがんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	9,427人
要精密検査者	948人
精密検査受診者	686人
がんと診断された方	22人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。



精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください

大腸がん検診の精密検査の受け方

Step1

医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は健康推進課 元気づくり係(☎0848-24-1962)へお問い合わせください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2

電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
☎「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3

医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直腸から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が必要と診断され、その後精密検査の受診が困難でない方に、このリーフレットをお送りしています。

尾道市

勸奨資材

〒000-0000
〇〇〇市〇〇〇町〇丁〇番〇号
〇〇〇〇様
バーコード

受診日：2018年〇月〇日
検診名：大腸がん検診
検診実施機関：中国労働衛生協会

大腸がん検診精密検査のご案内

以前お受けいただいた大腸がん検診の便潜血検査の結果、あなたは**大腸がんの可能性**が否定できません。

◎あなたの1次検査〔便潜血検査〕の結果（2回の検査結果のうち、高い方の数値を記載）

180	
170	
160	
150	
140	
130	◆
120	基準値

あなたの便中の血液量
Ng/ml [基準値130Ng/ml]

判定：陽性(要精密検査)

※尾道市では、便潜血検査の結果が基準値130Ng/mlを超えると「大腸がんの可能性がある」とされています。

精密検査が必要となりますので、必ず受けてください。
大腸がん検診の精密検査は、原則として「大腸内視鏡検査」です。
※全体を内視鏡で調べることが困難な場合には、奥の方を内視鏡検査で見ず方CTといった方法もあります。

【精密検査の予約方法】
精密検査を実施している医療機関が不明な場合は健康推進課 元気づくり係へお問い合わせください。すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接予約してください。大腸がん以外の原因による潜血と思われる方も、一度医師に相談しましょう。

【問い合わせ先】
尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係
電話：0848-24-1962 受付時間：平日8:30～17:15

※すでに精密検査をご予約済みの方、ご受診済みの方は、行き違いの失礼をご容赦ください。

大腸がん検診 追跡調査 精密検査の受診及び アンケートご協力をお願い

〒000-0000
〇〇〇市〇〇〇町〇丁〇番〇号
〇〇〇〇様
バーコード

大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及び
アンケートご協力をお願い

尾道市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成30年9月～平成30年12月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、**現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、同封のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。また精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年3月 尾道市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

- ①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
- ②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。
- ③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。
- ④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、**平成31年3月29日(金)までにポストにご投函ください。**

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係 電話：0848-24-1962

〒000-0000
〇〇〇市〇〇〇町〇丁〇番〇号
〇〇〇〇様
バーコード

大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及び
アンケートご協力をお願い

尾道市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成30年4月～平成30年8月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、**現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。また精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年1月 尾道市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

- ①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
- ②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。
- ③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。
- ④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、**平成31年1月25日(金)までにポストにご投函ください。**

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
尾道市 福祉保健部 健康推進課 元気づくり係 電話：0848-24-1962

鑑文（便潜血印字あり）

鑑文（便潜血印字なし）

参考：各参加市における実施内容－尾道市（2回目）

勸奨資材

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検（精密検査が必要）」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成 年 月 日
医療機関名	
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡 <input type="radio"/> X線造影 <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> その他()
検査の結果	<input type="radio"/> がん <input type="radio"/> がんの疑い <input type="radio"/> がん以外の疾患 (病名) <input type="radio"/> 異常なし
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか? <input type="radio"/> 早期がん <input type="radio"/> 進行がん <input type="radio"/> 不明

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何か? (複数回答可)

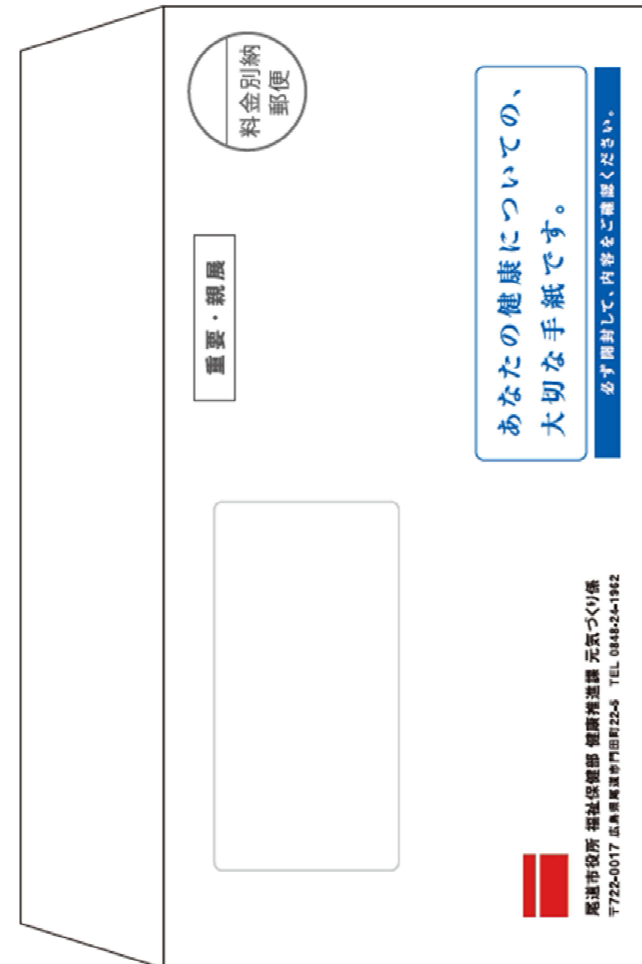
<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつからそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかると感じる	<input type="radio"/> 治療した(薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのか分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

[特記事項] 精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏 名		性 別	男 ・ 女
住 所	尾道市		
生年月日	明治 ・ 大正 ・ 昭和	年	月 日

*アンケートは1月25日(金)までに、ご返送をお願いします。 以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケート




封筒

事業概要

勸奨日	H31/1/30
対象者	H29年度精検未受診者・未把握者
除外者	府中市より電話で受診確認ができた方
発送数	72人
特記事項	○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材



府中市 大腸がん検診精密検査のお知らせ

大腸がん検診の精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります


大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では2,795人が大腸がん検診を受診し、そのうち1人からがんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	2,795人
要精密検査者	281人
精密検査受診者	114人
がんと診断された方	1人
そのうち早期がん	1人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください



大腸がん検診の精密検査の受け方

Step1
医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は健康医療課（☎0847-47-1310）へお問い合わせください。
市のHP <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2
電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
☞「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3
医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直腸から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が不要と診断され、その後精密検査の受診が必要でない方に、このリーフレットをお送りしています。

府中市

リーフレット

参考：各参加市における実施内容－府中市（1回目）

勸奨資材

大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

府中市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年4月～平成30年11月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、**現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています**。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されるようお願い申し上げます。

平成31年1月 府中市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の府中市役所 健康医療課 元気づくり係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、**平成31年2月22日(金)までにポストにご投函ください**。

※すでに受診済みの方は、行き違いの失礼をご容赦ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
府中市役所 健康医療課 電話：0847-47-1310

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検(精密検査が必要)」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名	病院・医院			
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線造影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか?			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由はありますか?(複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつかそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが無い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで検閲で受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 治療した(服薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏名	性別	男	女
住所	府中市		
生年月日	大正・昭和	年	月
	日	電話番号	

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。


アンケート

料金別納
郵便

重要・親展

あなたの健康についての、
大切な手紙です。

必ず同封して、内容をご確認ください。




府中市役所 健康医療課
〒728-0011 府中市広谷町916-3 TEL 0847-47-1310

封筒

事業概要

勸奨日	H31/2/20
対象者	H30年度精検未受診者（発送時点）
除外者	なし
発送数	157人
特記事項	○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材



府中市 大腸がん検診精密検査のお知らせ

大腸がん検診の精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります


大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では2,795人が大腸がん検診を受診し、そのうち1人からがんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	2,795人
要精密検査者	281人
精密検査受診者	114人
がんと診断された方	1人
そのうち早期がん	1人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください



大腸がん検診の精密検査の受け方

Step1
医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は健康医療課（☎0847-47-1310）へお問い合わせください。
市のHP <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2
電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3
医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直腸から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が必要と診断され、その後精密検査の受診が延期できない方に、このリーフレットをお送りしています。

府中市

リーフレット

参考：各参加市における実施内容－府中市（2回目）

勸奨資材

大腸がん検診 追跡調査

精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

府中市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年4月～平成30年11月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、**現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されるようお願い申し上げます。

平成31年1月 府中市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の府中市役所 健康医療課 元気づくり係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、**平成31年2月22日(金)までにポストにご投函ください。**

※すでに受診済みの方は、行き違いの失礼をご容赦ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
府中市役所 健康医療課 電話：0847-47-1310

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検(精密検査が必要)」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名	病院・医院			
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線造影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか?			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由はありますか?(複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつかそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが無い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで検診を受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 治療した(服薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏名	性別	男	女
住所	府中市		
生年月日	大正・昭和	年	月
	日	電話番号	

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。


アンケート

料金別納
郵便

重要・親展

あなたの健康についての、
大切な手紙です。

必ず同封して、内容をご確認ください。




府中市役所 健康医療課
〒728-0011 府中市広谷町916-3 TEL 0847-47-1310

封筒

事業概要

勸奨日	R1/12/4
対象者	H30年度精検未受診者・未把握者
除外者	なし
発送数	121人
特記事項	○アンケート返信用封筒は自治体の封筒を使用

勸奨資材



府中市 大腸がん検診精密検査のお知らせ

大腸がん検診の精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります


大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では2,795人が大腸がん検診を受診し、そのうち1人からがんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	2,795人
要精密検査者	281人
精密検査受診者	114人
がんと診断された方	1人
そのうち早期がん	1人

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内部を内視鏡で直接見て、がんが疑われる場所を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください



大腸がん検診の精密検査の受け方

Step1
医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は健康医療課（☎0847-47-1310）へお問い合わせください。
市のHP <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2
電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3
医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に屈曲自在なファイバースコープで、直腸から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

市の大腸がん検診で精密検査が不要と診断され、その後精密検査の受診が延期できない方に、このリーフレットをお送りしています。

府中市

勸奨資材

大腸がん検診 追跡調査

精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

府中市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年4月～平成30年11月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、**現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。**結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されるようお願い申し上げます。

平成31年1月 府中市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の府中市役所 健康医療課 元気づくり係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、**平成31年2月22日(金)までにポストにご投函ください。**

※すでに受診済みの方は、行き違いの失礼をご容赦ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
府中市役所 健康医療課 電話：0847-47-1310

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、大腸がん検診の結果「要精検(精密検査が必要)」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名	病院・医院			
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線造影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	「がん」と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか?			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由はありますか?(複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつかそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが無い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで検閲で受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 治療した(服薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

氏名	性別	男	女
住所	府中市		
生年月日	大正・昭和	年	月
	日	電話番号	

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケート

料金別納
郵便

重要・親展

あなたの健康についての、
大切な手紙です。

必ず同封して、内容をご確認ください。

府中市役所 健康医療課
〒728-0011 府中市広谷町916-3 TEL 0847-47-1310

封筒

事業概要

勸奨日	H31/2/8
対象者	H29年度要精検かつ一次検診を人間ドックで受けた方
除外者	なし
発送数	311人
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○何月にどこで受診したかを個人ごとに印字○未把握者の状況把握を目的とするため、受診勸奨リーフレットは送付無し

参考：各参加市における実施内容－三次市（1回目）



勸奨資材

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 で
平成29年度 〇〇 月に 三次市人間ドックを受診された方へ

精密検査の受診に関するアンケートご協力をお願い

三次市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年度に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検（精密検査が必要）」と判断された方のうち、市が精密検査の結果を把握できていない方にお送りしています。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、同封のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年2月 三次市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
 ②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。
 ③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。
 ④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の三次市役所 福祉保健部 健康推進課 健康企画係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、
平成31年3月8日(金)までにポストにご投函ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
 三次市役所 福祉保健部 健康推進課 健康企画係 電話：0824-62-6232

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1、あなたは、大腸がん検診の結果「要精検(精密検査が必要)」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた →問2へ
 精密検査を受けていない →問3へ

問2、問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名	病院・医院			
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線造影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	[がん]と答えた方にお伺いします。がんの進行は行ですか?			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

問3、問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか? (複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がたつそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 遠慮して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> この機会ですら受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】大腸がん検診精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

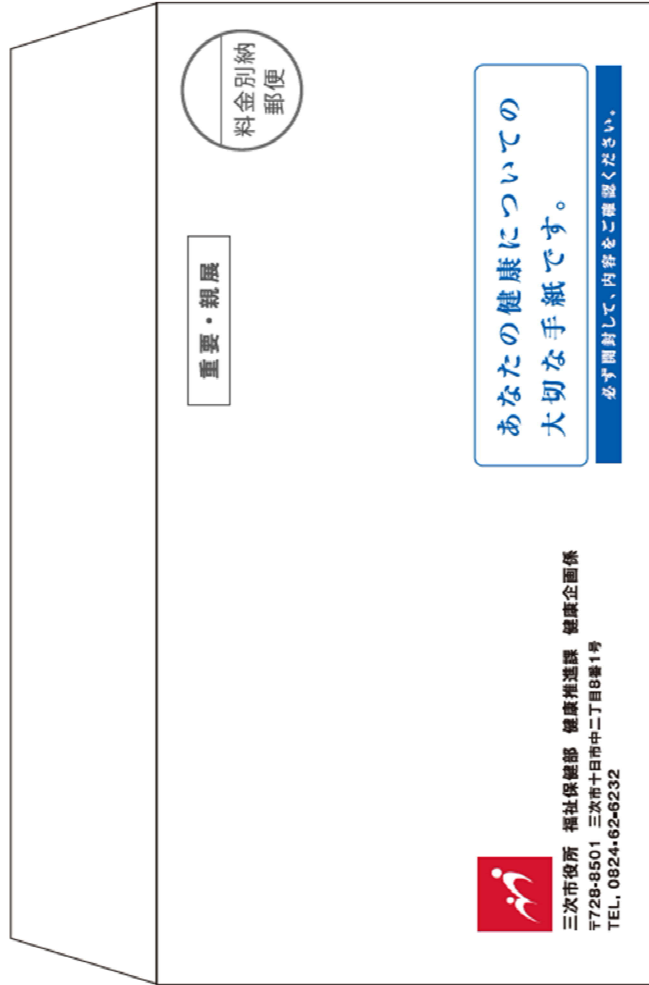
氏名		性別	男・女
住所	三次市		
生年月日	大正・昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

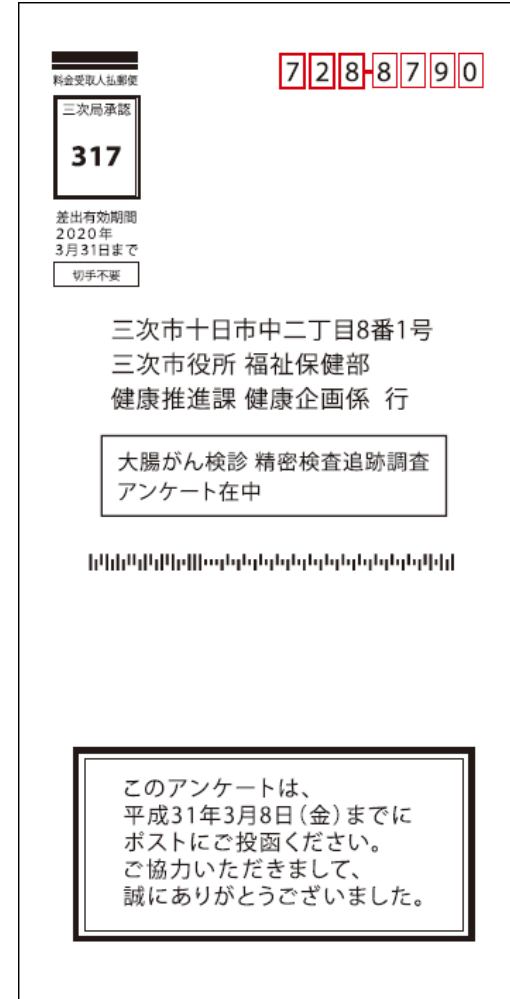
アンケート

参考：各参加市における実施内容－三次市（1回目）

勸奨資材



送付用封筒



アンケート返信用封筒

事業概要

勸奨日	R1/12/13
対象者	H30年度要精検かつ一次検診を人間ドックで受けた方
除外者	なし
発送数	132人
特記事項	<ul style="list-style-type: none">○何月にどこで受診したかを個人ごとに印字○未把握者の状況把握を目的とするため、受診勸奨リーフレットは送付無し

参考：各参加市における実施内容－三次市（2回目）



勸奨資材

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 で
平成29年度 〇〇 月に 三次市人間ドックを受診された方へ

精密検査の受診に関するアンケートご協力をお願い

三次市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年度に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検（精密検査が必要）」と判断された方のうち、市が精密検査の結果を把握できていない方にお送りしています。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、同封のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年2月 三次市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
 ②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。
 ③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書きください。
 ④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の三次市役所 福祉保健部 健康推進課 健康企画係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、
平成31年3月8日(金)までにポストにご投函ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
 三次市役所 福祉保健部 健康推進課 健康企画係 電話：0824-62-6232

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1、あなたは、大腸がん検診の結果「要精検(精密検査が必要)」と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた →問2へ
 精密検査を受けていない →問3へ

問2、問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名	病院・医院			
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線造影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	[がん]と答えた方にお伺いします。がんの進行は行ですか?			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

問3、問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか? (複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がたつそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 遠慮して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> この機会です受けようか分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> どのような検査なのか分からない	
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】大腸がん検診精密検査についてご意見・ご感想等あればお聞かせください

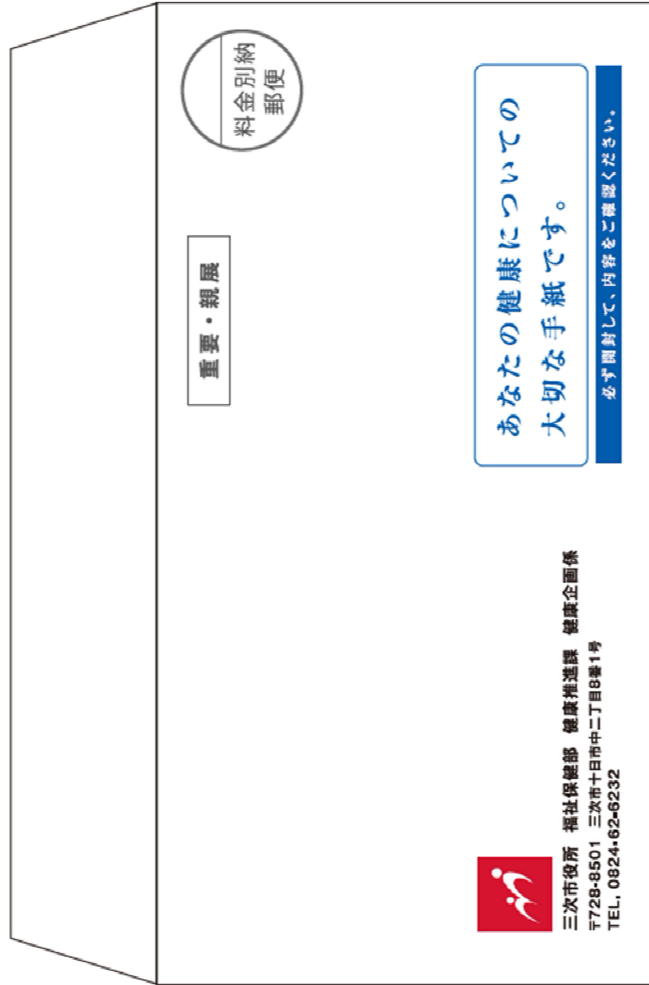
氏名		性別	男・女
住所	三次市		
生年月日	大正・昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

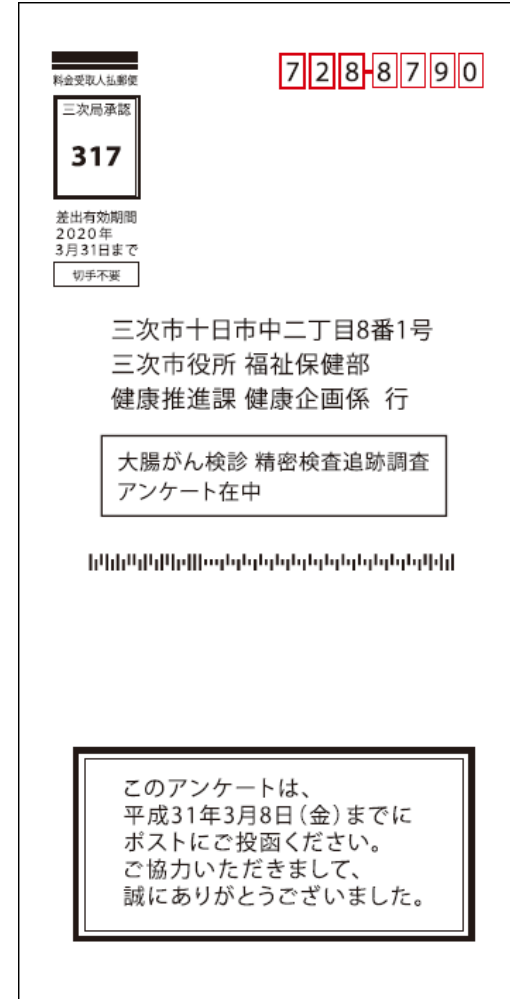
アンケート

参考：各参加市における実施内容－三次市（2回目）

勸奨資材



送付用封筒



アンケート返信用封筒

事業概要

勸奨日	H31/1/30
対象者	H29年度精検未受診者・未把握者
除外者	なし
発送数	63人
特記事項	なし

勸奨資材

**大腸がん検診の精密検査は
自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では3,399人が大腸がん検診を受診し、そのうち5人から早期がんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	3,399人
要精密検査者	342人
精密検査受診者	192人
がんと診断された方 (そのうち早期がん)	5人 (6人)

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内面を内視鏡で直接見て、がんが見つかる確率を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください

Step1 医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は保健医療課 健康推進係(☎0824-73-1255)へお問い合わせください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2 電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。
「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3 医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に自由自在なファイバースコープで、直腸から盲腸まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

※この大腸がん検診で精密検査が必要と診断され、その精密検査までの受診が困難な方については、このリーフレットを渡しています。

庄原市 HIROHARA CITY

リーフレット

参考：各参加市における実施内容－庄原市（1回目）



勸奨資材

平成29年度 大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

庄原市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年11月～平成30年3月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなどは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年1月 庄原市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書き込んでください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の庄原市 生活福祉部 保健医療課 健康推進係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、平成31年2月28日(木)までにポストにご投函ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
庄原市 生活福祉部 保健医療課 健康推進係 電話:0824-73-1255

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、平成29年度に受けた大腸がん検診の結果(要精検(精密検査が必要))と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日
医療機関名	病院・医院			
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線撮影	<input type="radio"/> 不明	
	<input type="radio"/> その他()			
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし	
検査結果の詳細	[がん]と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか?			
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明	

※お分かりになる範囲で願いますので、可能な限りご記入ください。

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか?(複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつかそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで機関で受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 治療した(服薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・感想等あればお聞かせください

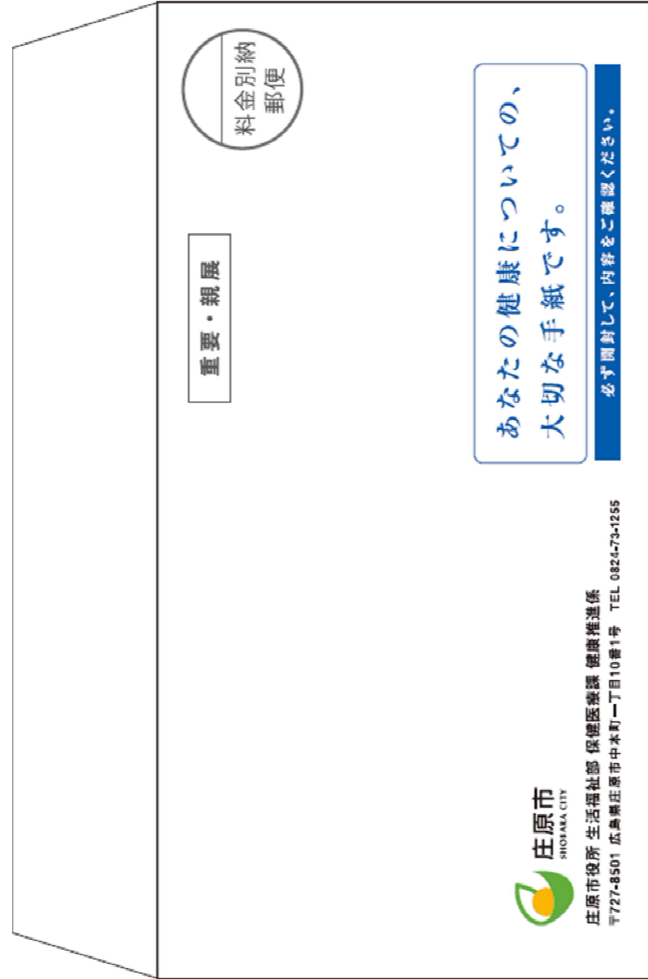
氏名		性別	男・女
住所	庄原市		
生年月日	昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

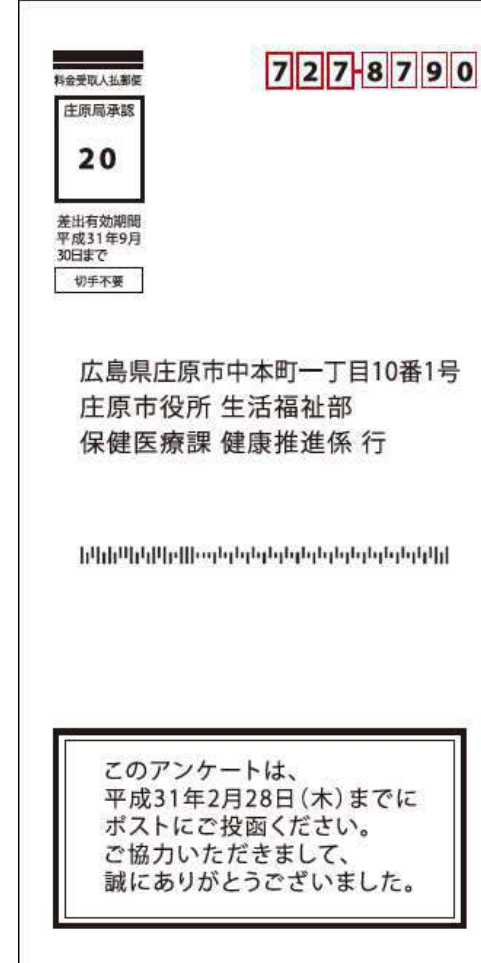
アンケート

参考：各参加市における実施内容－庄原市（1回目）

勸奨資材



送付用封筒



アンケート返信用封筒

事業概要

勸奨日	H31/2/27
対象者	H30年度精検未受診者（発送時点）
除外者	なし
発送数	55人
特記事項	なし

勸奨資材



庄原市 大腸がん検診精密検査のお知らせ

大腸がん検診の精密検査は
**自覚症状がなくても
受ける必要があります**

～まだ精密検査を受けていらっしゃらない方へ～
必ず精密検査を受けてください

1 早期の大腸がんには、多くの場合、自覚症状がありません

昨年度市が実施したアンケートでも、大腸がん検診精密検査の未受診理由に「症状がなかったこと」をあげられている回答が最も多く見られました。実は、早期の大腸がんでは自覚症状がないことがほとんどです。

2 早期発見で大腸がんは治ります

大腸がんは、早期で発見すれば約90%が完治します。平成28年度、市では3,399人が大腸がん検診を受診し、そのうち5人から早期がんを発見しました。

大腸がん検診	人数
受診者	3,399人
要精密検査者	342人
精密検査受診者	192人
がんと診断された方 (そのうち早期がん)	5人 (6人)

3 小さながんなら、精密検査のついでに切除することもできます

精密検査では、大腸の内面を内視鏡で直接見て、がんが見つかる確率を確認します。検査時間は20分程度です。がんが見つかったも、小さなものなら検査のついでに内視鏡で摘み取ってしまうこともあります。

精密検査の受け方に関しては、裏面をご覧ください



大腸がん検診の精密検査の受け方

Step1

医療機関を確認する

精密検査を実施している医療機関について不明な場合は保健医療課 健康推進係(☎0824-73-1255)へお問い合わせください。
※すでに紹介されている場合は、紹介先の医療機関に直接電話してください。

Step2

電話して予約する

精密検査を受ける医療機関に直接電話して、受診日を予約してください。

「大腸がん検診の精密検査を受けたい」とお伝えください。

Step3

医療機関で精密検査を受ける

大腸内視鏡検査は、胃カメラと同様に自由自在なファイバースコープで、医師から言葉まで全大腸をみる精密検査です。※検査内容が異なる場合があります。

※この大腸がん検診で精密検査が必要と診断され、その精密検査までの受診が困難な方については、このリーフレットを参照してください。

庄原市 HIROHARA CITY

リーフレット

参考：各参加市における実施内容－庄原市（2回目）



勸奨資材

平成29年度 大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

庄原市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年11月～平成30年3月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなどは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年1月 庄原市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書き込んでください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の庄原市 生活福祉部 保健医療課 健康推進係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、平成31年2月28日(木)までにポストにご投函ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
庄原市 生活福祉部 保健医療課 健康推進係 電話:0824-73-1255

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、平成29年度に受けた大腸がん検診の結果(要精検(精密検査が必要))と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日	
医療機関名	病院・医院				
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線撮影	<input type="radio"/> 不明		
	<input type="radio"/> その他()				
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし		
検査結果の詳細	[がん]と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか?				
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明		

※お分かりになる範囲で記載しますので、可能な限りご記入ください。

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか?(複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がたろそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 連続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで機関で受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 治療した(服薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・感想等あればお聞かせください

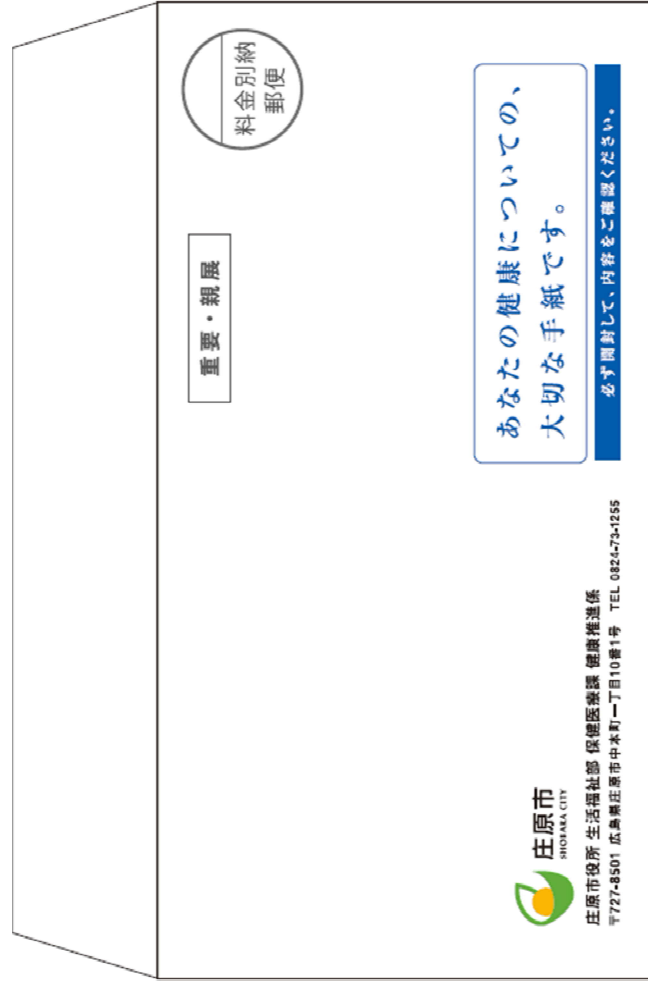
氏名		性別	男・女
住所	庄原市		
生年月日	昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

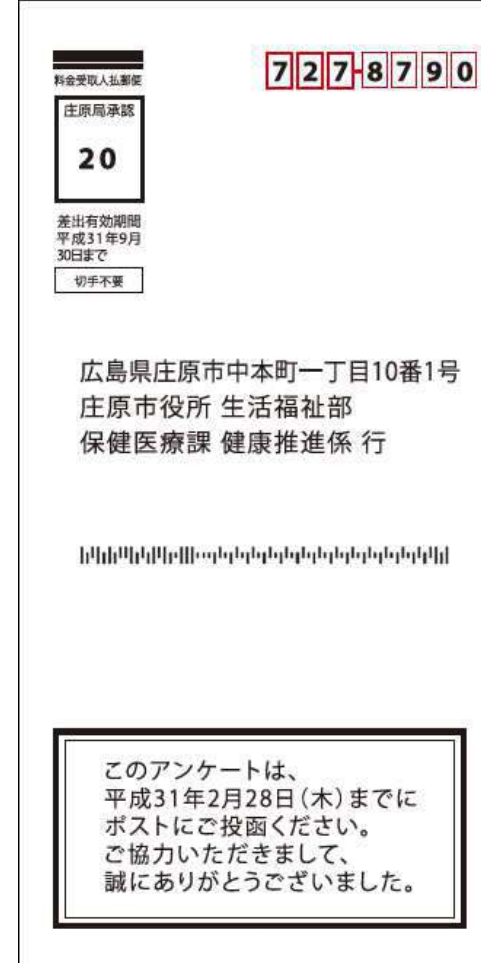
アンケート

参考：各参加市における実施内容－庄原市（2回目）

勸奨資材



送付用封筒



アンケート返信用封筒

事業概要

勸奨日	R1/12/4
対象者	H30年度精検未受診者・未把握者
除外者	なし
発送数	117人
特記事項	なし

勸奨資材





リーフレット

参考：各参加市における実施内容－庄原市（3回目）



勸奨資材

平成29年度 大腸がん検診 追跡調査
精密検査の受診及びアンケートご協力をお願い

庄原市では、病気の早期発見・早期治療に結び付け、市民の方に今後も元気で過ごしていただくために、精密検査の受診状況や結果の把握に努めています。

このアンケートは、平成29年11月～平成30年3月に市が実施した大腸がん検診を受診され、「要精検(精密検査が必要)」と判断された方のうち、現時点で精密検査の結果を市が把握できていない方にお送りしています。結果は、市のがん対策における基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表するようなことは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今後、より精度の高い検診としていくために重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、精密検査をすでに受けられた方も、まだ受けられていない方も、裏面のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、早期の大腸がんは自覚症状がなく、気づかないうちにがんが進行する場合があります。まだ精密検査を受けられていない方は、同封のリーフレットをご確認いただき、速やかに受診されますようお願い申し上げます。

平成31年1月 庄原市

《アンケートご記入にあたってのお願い》

①質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。

②回答は、あてはまる項目の選択肢の○(マル)を塗りつぶしてください。

③「その他」とお答えの方は、()内にその内容を具体的に書き込んでください。

④ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の庄原市 生活福祉部 保健医療課 健康推進係あての返信用封筒(切手不要)に入れて、平成31年2月28日(木)までにポストにご投函ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。(平日午前8時30分～午後5時15分)
庄原市 生活福祉部 保健医療課 健康推進係 電話:0824-73-1255

鑑文

大腸がん検診 精密検査追跡調査アンケート

黒色のペンまたは鉛筆で、該当するところに記入または○の中を正確に塗りつぶしてください。

問1. あなたは、平成29年度に受けた大腸がん検診の結果(要精検(精密検査が必要))と判定されましたが、その後、精密検査を受けられましたか。

精密検査を受けた → 問2へ 精密検査を受けていない → 問3へ

問2. 問1で「精密検査を受けた」と答えた方にお伺いします。

受診年月日	平成	年	月	日	
医療機関名	病院・医院				
受けた検査	<input type="radio"/> 内視鏡	<input type="radio"/> X線撮影	<input type="radio"/> 不明		
	<input type="radio"/> その他()				
検査の結果	<input type="radio"/> がん	<input type="radio"/> がん以外の疾患	<input type="radio"/> 異常なし		
検査結果の詳細	[がん]と答えた方にお伺いします。がんの種類は何ですか?				
	<input type="radio"/> 早期	<input type="radio"/> 進行	<input type="radio"/> 不明		

※お分かりになる範囲で願いますので、可能な限りご記入ください。

問3. 問1で「精密検査を受けていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何か? (複数回答可)

<input type="radio"/> 症状がなかった	<input type="radio"/> 検査がつかそう
<input type="radio"/> 以前に精密検査を受けて異常なしだった	<input type="radio"/> 検査結果を知ることが怖い
<input type="radio"/> 継続して「要精検」となったら受けようと思った	<input type="radio"/> どこで機関で受けるのが分からない
<input type="radio"/> 医師から「経過をみましょう」と言われた	<input type="radio"/> いつでも医療機関を受診できる
<input type="radio"/> 時間的余裕がない	<input type="radio"/> 受けることを忘れていた
<input type="radio"/> 費用がかかる	<input type="radio"/> 治療した(服薬など)
<input type="radio"/> どのような検査なのかが分からない	<input type="radio"/> 今後、精密検査を受ける予定である
<input type="radio"/> その他()	

【特記事項】精密検査についてご意見・感想等あればお聞かせください

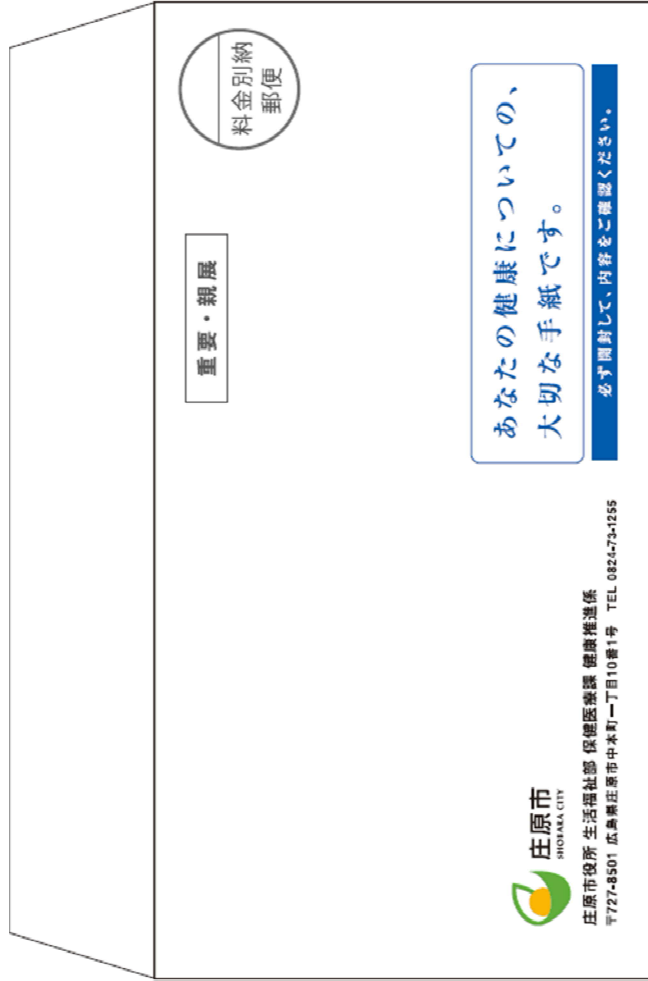
氏名		性別	男・女
住所	庄原市		
生年月日	昭和	年	月 日

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

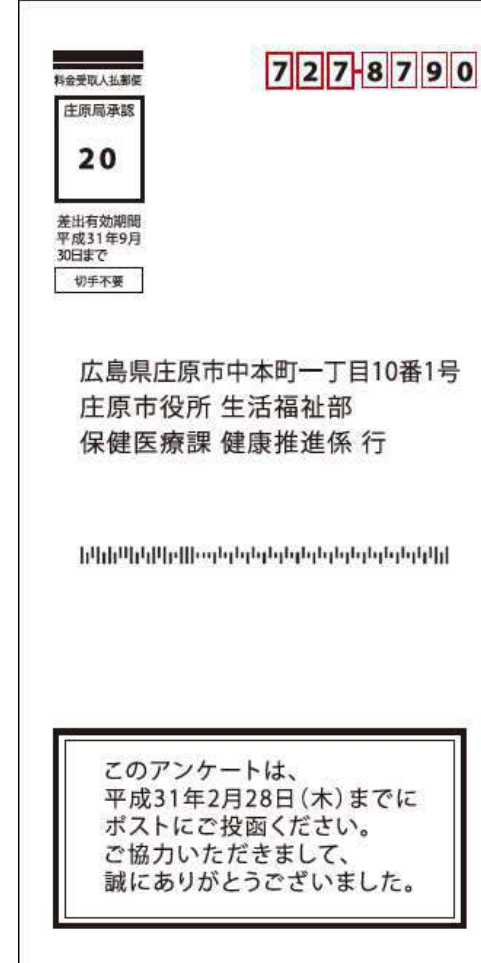
アンケート

参考：各参加市における実施内容－庄原市（3回目）

勸奨資材



送付用封筒



アンケート返信用封筒